支那人の見たる

たのであり

たのであります。

全く無準備であるとの事實に直聴

支那の排貨運動

は、第一、我園民の多くは外園 は、第一、我園民の多くは外園 なる決心を有しない原な

されなかった、たゞポイコットあ 一八九四年の日清戦野小衆、程

をがなかった、たゞポイコットあるのみ、ポイコットの大部分の理 はは、戦争的であったのでありま 一二十四年間我国の軍関表は、いづ 二十四年間我国の軍関表は、いづ

な であらうとの感想を抱い

對專使に畏っても 天皇陛下より御下賜の見事なる七資花版 出事使に他下賜の花瓶 二十五日帝國ホテルに滞在

「東京二十五日發」滿洲上海南事變論亦符賞は※月早々發表される陸車側の上海事邀較歿者付賞を以上東京二十五日發」滿洲上海南事變論亦符賞は※月早々發表される陸車側の上海事邀較歿者付賞を製作し、既に調査に取りかとつたが、て一院落を告げるので、陸車では融々生活者の役賞を開始するに決し、既に調査に取りかとつたが、て一院落を告げるので、陸車では融々生活者の役賞を開始するに決し、既に調査に取りかとつたが、これのである。この結果行賞の繁に浴さる事を有機がある事では、一般民間順は二十萬人合能三十萬人といふ多数に上るものと舞らるする人々は開発車人十萬人といふ多数に上るものと舞らるする人々は開発車人十五日發」滿洲上海南事態記述行賞は※月早々發表される陸車側の上海事態転歿者付賞を以上東京二十五日發」滿洲上海南事態記述行賞は※月早々發表される陸車側の上海事態転歿者付賞を以上

、職、郭の三全権に難し左の訓

トン報告書に関する批評論文を掲げ

の最重要部分たる支那の内政的

滿鐵營業收支豫算

力となり、廿五日社員仏楽部で開

會を開いて態度を決する の技師の人を座談會を開いたが この感を深くした、いづれ役員 この感を深くした、いづれ役員

八田副總裁

廿六日朝歸連

の際社員會として奥治

に 実験の 晩細につ 顧問等を一層

郡社員會総事長は語る

收入一億九千五百萬圓

叉出豫算は大削減

世六日朝八時節連の冒清線に入電が新屋が長拳の一代は廿五日灰英海を旅客機にて出養一路長巻に延東、大衛屋が長拳の一代は廿五日灰英東、大衛屋が長拳の一代は廿五日灰英東、大田洋螺副連載、村上理事、模橋

界 木 鈴 人行發 治代喜本橘 人輔綱 盛 武 村 本 人剛印 地番一冊前園公東市連大 社報日洲湖 社會式條所行發

日本が満洲に留まる

法條件を考慮せよ

いである、しかし の利子計算と共に全性の集計を急の増収が象型されるので、結局・ 注記談において銀道部の新郷江事 は地質、砂料その他の増加で概念 よりの提出済みとなり目下經理部 度は銀道収入は輸送地で、叉花炭 よりの提出済みとなり目下經理部 度は銀道収入は輸送地で、叉花炭 よりの提出済みとなり目下經理部 度は銀道収入は輸送地で、叉花炭

に十分留意してゐるものゝ如く、十九日ロンドンのイギリス外交惠門家な總様せる會合の席上、滿洲問題につき職論あつた後、洲問題に對する凱念は各方館から注目されてゐるが、其態に達した憐報によれば リットン 卿自身も 滿洲 國存在の事実原東京二十四日發』滿洲問語討議の來るべき職態理事會越に總會にリットン願以下の調査委託が揺離される事となつたので、各委員の でお事態と共に、理事會に於ける報告書鑑識の概認理事會が場近してゐる指摘、二十四日某所署電によれば委員長リットン脈は此程ロンドン、『東京二十五日發』リットン報告書記載の概認理事會が場近してゐる指摘、二十四日某所署電によれば委員長リットン脈は此程ロンドン、『東京二十五日發』リットン報告書記載の概認理事會が場近してゐる指摘、二十四日某所署電によれば委員長リットン脈は此程ロンドン、『東京二十五日發』リットン報告書記載の概認理事會が場近してゐる指摘、二十四日某所署電によれば委員長リットン脈は此程ロンドン しむるかの方法條件を考へるべきだ。 適別に對する問題は今や如何にして日本を満洲に留まら、 適別に對する問題は今や如何にして日本を満洲に留まら 英外事協會でリ卿演說

を七年度收入議算の五分増とすれ かに超えるもの、分増を常としてゐたから、八年度 つてその増加率。の收入は昭和四年度までは年々五 相當多額

重役會議の決定

は七年度同様一千五、青定は客場でなく結局

あと一週間の

市議逐鹿戰

官選議員は詮衡中

反に切詰められるであ

滿鐵硫安工場設置

つてゐるが正午までは一名の届け 者の属出は二十五日編集る事にな 者の属出は二十五日編集る事にな

石井參與官

けさ急行で赴奉

各方面との諒解成

深水技術局審查役廿六

報告書の原則は承認 南京政府が全權部に訓令

滿洲國の行政を 日本に委任せよ 英ポスト紙の社説

【ロンドン二十四川發】替口英人 へ人質釋放に関し北京を指げ 空和確立に関し北京を指げ 整古及びハルビンにおける英人 整古事件についての犯罪は多年 満洲で日本が著じみ來たこころ で日本が學良な放逐したのも多 年の無秩序状態を除去せんこせ

養す 権維持妨害は 体認せすご 撃明を

が、 如く所変解したら廿五日流鏡技 ・ さの電報があったので、深水密 ・ さの電報があったので、深水密 ・ すること、なった、今夏斯波解した。 ・ すること、なった。 ・ すること、 ・ する。 ・ でる。 ・ でる。 ・ でる。 ・ でる。 ・ でる。 ・ でる

の見込が立つたもの

上二只 を促したことはこれ 時題は細部的交流および技術上の 時の政治的問題が解決を告げ既に 速の進展を遂げ最後的な決定を見後つて滿鐵多年の懸案であつた硫 は硫安丁場計画家として最初の十

統制經濟問題

興論を喚起

満続線經濟の具體的問 であって悲壯な努力を は、滿銀社員會とし

か見るのであります、私共は日本 正置保存高の大部分を失ふて居る 正置保存高の大部分を失ふて居る では「大部分を失いて居る。 であることを聞きます。 日本の政府 である。とを聞きます。 日本の政府 である。とを聞きます。 日本の政府 である。 をれ続り、然れども起し教育に 所よる感報は繰りにも緩速で、胚鉱、像葉は既に經典部への振出を見た す、両も突養事性に際し、貯る緩 なが出来ののであります、で、起、側で、年度実成人に比し続二百萬 す、両も突養事性に際し、貯る緩 がそのうち鍵道収入の約八割を占 なが出来ののであります、で、起、側で、年度実成人に比し続二百萬 たが出来ののであります、で、起、側で、年度実成人に比し続二百萬 たが出来ののであります。で、起、側で、年度実成人に比し続二百萬 たが出来ののであります。で、起、側で、年度実成人に比し続二百萬 たが出来ののであります。で、起、側で、年度実成人に比し続二百萬 たが出来ののであります。で、起、側で、年度実成人に比し続二百萬 たが出来ののであります。で、起、側で、年度実成人に比し続二百萬 たが出来の。 である、又起来は はのは、対象が、対象によるれたが が表の最高に対し、対象に、 が表面にといい、と変になる。 である、 を変したが、と変になる。 である。 でっな。 でなる。 でな。 でな。 でな。 でる。 でっな。 でっな。 でっな。 でっな。 でな。 でな。 でっ。 でっな。 でっ。

不成成質統制案また滿機に有 更に在京理事等に激勵電報 満鐵社員會の活動

事變生存者の行賞

軍人と民間で三十萬人

活洲における奥論が鳴 滿鐵々道部 營業豫算

1日のあるがち。 1日のあるがち。 1日のあるがち。 なれど、 お氣の報写ら極東の野

版: および政府院との説解を必要とするなどのであるが、同解問が確認を取り、の監に関してありこの監に関してあり、同解問が確認を取り、のにのであるが、同解問が確認を取りません。

を許さす、有馬候補は森川候補の を許さす、有馬候補は森川候補の

▲酒井清兵衛氏(吉長鐵路滿銀代 表)同上 表)同上 表)同上

二十五日午前九時大連驛發三郎氏(陸軍參與官)一行縣會議員觀餐團一行 同上

1種一郎氏 (政友會代議士)

▲田湊敏行氏(元滿鍰琿事)二十 五日午前八時大連廳着 五日午前八時大連廳着 同上

午後七時五十分養總にて來連の響 ※北帝大總長幣原坦氏は二十五日 関東軍交通部長大村草一氏および

今夜來連

幣原兩氏

前七時三十分大連港外着鎌定

はるびん丸二十六日午

能 推薦の模様であると の他一幅名を底臓し他は新らしく の他一幅名を底臓し他は新らしく 本生野源太郎氏(鐵道省運輸局配本生野源太郎氏(鐵道省運輸局配車課長)外銀道連絡會臨出席者 一行十三名同上 本西井清兵衛氏(長敦銀路滿銀代表顧問)二十五日朝着列車で來

5日本を追出すことは駄目だし 和

たいしゃい 寒には「追ひ出せるなら追ひ出し間ふに落す、語るに落る、その ふ脂が見える。

米の満洲國中立院、英の満洲國・北の満洲國中立院、英の満洲國中立院、英の満洲國・野 だ」を願いて置く。 蔵から英國な道の出すことは駄目で場を纏へて「今日印度及び西

0

階

下



アンリー・ドコアン氏原作 カルミネ・ガローネ氏監督 佛オツソオ社超特作品

融質、野島秘書等を際同家天へ館 三郎氏は既に用務な了へ二十五日 三郎氏は既に用務な了へ二十五日

滿鏡を続め在底大谷方面の關係者去る二十一日夜來連以來關東歐、

ら五ヶ月も留守にして、それ青い水平線 の彼方ですもの、妾達のこと分りつこな ので方でするの、妾達のこと分りつこな くら可愛い女房だつて、俺達の港々のと青い水、ケジメのない境目だもの、男が女を――それあ、當り前さ、青い 得の味です。
お歸港の日が一日喰ひ違つた。 活が覗けるもんか! 秋颯爽のフランス映畵 快漢プレジヤン第三回の訪れ キャスタネットがおくる紫の情熱 青き地中海をわたるマドロスの唄 さらば ロリタ・ベナベンテ嬢 助演 フレジャン主演

生い空

黑木しのぶ入社第一回作品 島津元、 山本 嘉一 共演

來を囑望さるく逸品! 禁屋の如く現れたインテリ女優黑木しの

快漢海江田譲二に配するに―かつて「無 戀

憂華」で九條武子夫人に扮した明眸鈴村 -識者の期待して待つ一篇!! 階 Ŀ

無機の表に捨てられ鬼の難性には、歌三でふの許に嫁入したが をに整みを験き大連署司法保に総ごして早くも夫から性親を施築さ ない郷東窓話がある――(以下何に、職き病の床について終ったそれ ない郷東窓話がある――(以下何に、職き病の床について終ったそれ ないのであるとして降かれ さられ腹膜炎から肢膜を依象と でして早くも夫から性親を施築さ でも、地膜炎がの素に向いて終ったそれ の素り

にからはるといいことはれてより

けふの

盗せたのは誰だ

不幸な女の犯罪哀話

新聞大連の戦家に続きれた ら持つてるたのだ」と血も凝めない音楽を懸後に投げかけ出る九月

嫌よくあらせられます

を以つて御靜養遊ばされましたが最近御平靜に復せられ御機體御様子に御異狀を拜せられましたので萬事に細心の御注意

五日報が満子支那宿に激伏中を大 版の一味高化南("))は谷地警察署 で離聴の捜査を頼けてゐたが二十 で離しの捜査を頼けてゐたが二十

連署吉岡和事の一隊が逮捕した

【東京二十五日發】 宮內省發表

皇后陛下には一兩日前御身

海賊一味逮捕

皇后宮御近狀

五

東を行い二十五日午前四時五人組織を行い二十五日午前四時五人組織を開か得に直に全署真の非常習ので同署では直に全署真の非常習いのでは、一五日午前四時五人組織を開か得に「「一五日午後四時に「一五日午後四時に

としめて滅走せる三人組織を敷に としめて滅走せる三人組織を敷に

智迫 小洋三百五十餘風を

満男子及び女子の龍球選手権大會議に十三日曜日左記規定の下に全

1、競技規則 昭和八年度(一九 三二十一九三三)大日本バスケットボール協會制定規則に據る か申込ご同時に納入するこさ申 い参加料・一等ーム金一園也参

男子十一月六日、女子

小平島强盗も

八組逮捕

石山溝の强盗

日

は獣たな難の和平解決の動告を容に接してゐないが各方面から陸軍に接してゐないが各方面から陸軍に接してゐないが各方面から陸軍

敵匪逆襲

に四千の酸速度し乗り我が下校は は土麻軍に制置され六千の土麻軍 は土麻軍に制置され六千の土麻軍 は、上麻軍に制置され六千の土麻軍

以威を味

ふため

小學生が萬引團

四日午後富拉爾基西北方房禰虎拉「爆弾を投下し多大の損害を奥へた「子テハル特電二十四日韓」二十一日午前八時我が低祭機は土無軍に

科卒業生を引致取調

同人が興株となり

籠球選手權大會

滿洲體育協會が主催

沈沒愈よ確認

邦人全部を釋放し

改悛せば罪を許す

蘇に對するわが方針

虎爾虎拉に

船炒義丸の

通

皇軍

かが脱端部隊は庭々 狂喜した残留邦人

化

七日午前六時出

は全國外務省の命を受け高波部隊一腿部部隊に従軍して十七日午後一死に一些を得て別掛けた典津領事一死に一些を得て別掛けた典津領事

顔見 知りのため屋内には

孫黒恩方に押入つたものであるが郷全本が仕以下と勝らひ手引して 北井子で 邦人拉去

乘組員一

一十餘名が

四名は人質として拉去された『安 の名は人質として拉去された『安 の名は人質として拉去された『安 の名は人質として拉去された『安 の名は人質として拉去された『安 の名は人質として拉去された『安 の名は人質として拉去された『安

摑まされぬ用心

毎日多數發見され

3

関東職警務局で

尚造貨幣を

興津領事と涙の再會

はいて是等楽師の歌歌に終始情まされてという。 一である山間の都市だけに市は二重 の城門に守られ関語歌に終始情まされ がでの支店があるが、ことは唐一

は、 派の占領後的はこれなって民衆銀行なるものを設けこれなって民衆銀行の軍票を盛んに創委してものでこの領地百萬個といばれてある、服部部隊の司令部となってある、服部部隊の司令部となってある。

として取り舟夫は一週として取り舟夫は一週と

取れまで養行して際政を行って私、政はこれにといまらず場下、收入 機軍票を回収して農民の損失を恐能局縣の流通號を登行してこの不

國際信か占領し無数苦素に 中四月二十日、彼等が通化 であるが彼 であるが彼

失英大となりさなきだに苛飲業 を無下に腹塞するとせば緊民の あるが、とにかく縣民の間に現

ので全通化、新選を始め東邊道を を行って強制した、最近は印刷 を行って強制した、最近は印刷

高るこの七百萬元なか何にして回 取するかく繋天省監局の懐みの種 となつてゐる、無論止貨等備、保 となつてゐる、無論止貨等備、保 協會設立認可 一次名▲三春柳管内四十七名一点の東京の四十九名▲北岡子の四十九名▲北岡子の百二十七十七名→名道街管内百二十七十七名→四十七名→四十七名→四十七名→四十七名→四十七名→四十七名

た一味を逮捕 七千圓を騙つ

修新製品特價大賣出

十月

廿五日より

廿九日迄 五日間

111

月十六日から十月

學校ご連絡し善導

あるが、生徒らは常 | 家職人あり最近に珍しい緊張ぶりし光分監督するやう | 大汽をはどめ客演事關係者多数の概率を被め同時に保一に開延されたが事性が事性だけに 連汽船所有長春丸に終る海事を職場の後瀬に坐礁して沈没した に開起されたが事性が事件だけに、
本和艇長に黙し降本委員長、江原、
の階層も野し降本委員長、江原、
大村理事で與のもと
に開起されたが事性が事件だけに、

原り世四日午後十時より今暖にかけ で地頭様内及び家上の非常観点を で地頭様内及び家上の非常観点を がれてカキ、昆布を探取しつくあ がれてカキ、昆布を探取しつくあ がれてカキ、昆布を探取しつくあ

贸 出 中内岩代町東亞會館のダンサー渡 学服代三十三國五十銭を踏み職し 学服代三十三國五十銭を踏み職し 意思は二十五日山本から計勲の ダンサー告訴



監の良心能素者の心理との意味の

新十字社大連支部では去る三Hよ 回施寮の成績

滿潮行後

干潮(午後 一時四十分五 南西の風晴一時雲南西の風晴一時雲 00000時

3

五 錢均一 にて新種類多數取揃へました御利用御願申上ます品、文房具類、瀬戸物類、金具―金物類―等何れも

用方法を御考へ下さい何れも問屋の見本切を捨値にて買入て丹前に、蒲園の鏡用に、観工物に、それふへ面白い御利生地、富士絹、毛斯等四枚合せて座布園を、小切を縫合せ人寸より二尺位迄の小切、生地は極上等の美裏織、パレス

一十六日より三十日まで 見切品を豐富に取揃柄!! 生地!! 値段! メレス小 へました御用命御願申上ます!!! 何れも絶對に自信ある優秀破格品

紋十 間より他十二個八十段より 一川川八十銭より

羽 紅白 銘 丹 二 絹 絹 前 重二二 用 肩 丈 丈 八 端 二是 十 錢より

生産者等消費者へ 工場より御家庭へ 歌呼の中を往く壓倒的名篇●●●●●

市織東町電連大

停町賣所所

に御願ひ申上ます と相掛けまして、申譯が御座いませんでした。 意々落成新店舗へ移轉致 しました何卒倍舊の御引立の程偏へ に御願ひ申上ます (御買上五圓毎に輻引券 400

「可認物便郵種三第丁

森 一



(日曜水)

眠ts 人過勞の人 脳病と神經衰弱

平汉

通信販賣の秘訣。 (本け方案内進星) 通信販賣の秘訣。 (本け方案内進星) 全曜けの出來る 新開業業の廣告を利用して年中不生 大阪堂島中一ノ口通信販賣之友 大阪堂島中一ノ口。

製圖

飛刺たる頭腦は

!今らなふ買を袋足

福運の難入

本新聞紙上 來る十一月 評判のよい お買求めは

フ歯磨進早

五等 ベリーセット 三等 絹座蒲團 七等石鹼二個人 伊高里鏡番交替 美術置時計 五帖 一台

もれなく進 三一四〇本 二00本 100本 10本 三〇本 一五本

關東

2 各小賣店

專門今井醫院

らなむの草煙 磨です 口中の荒れ! 臭ひ! 食慾 スモカは過度の喫煙から來る の歯を純な白さに輝かします そして喫煙家ならずとも誰も 歯の黒いヤニがちき取れます スモカは主として喫煙家の歯 を常に正しい狀態に置きます モカの粉末には適度の潤ひ それを防いで口腔

それ以上の消費は驚費です! 人一罐の使用量は約一ヶ月强 駄な散亂を防ぐためです

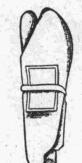
池田小兒科門醫院

奉天千代田通 成原福山福大滿洲金物 清祖 其 并 并 并 計 品 故 为 方 店 行 方 店 行 方 店 行 方 店 爺 社

次松號店店行







7-21

商工者、帝國大學 能者、繼道有御指定

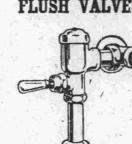
新案特許



高級埃及楚煙草

瀬足を確信致しますの薫はキット愛煙家の御 オリエンタル貿易商會

FLUSH VALVES



滿洲代理店

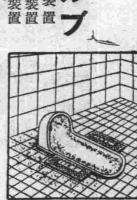
藤川

助商

I

水擊防止裝置 セ・フ

ペタル 式フラシュバルブ 和風ペタル 式フラシュバルブ 不外 便器 用フラシュバルブ 子 オウ 年 の 一 東京 ア イ 製 造 元 東京 ア イ 製 造 元 東京 ア イ 製 造 元 東京 ア イ 一、防害物阻 止裝置一、完全自動閉止裝置 手洗器 用フラシュバルブ 和風自動式フラシュバルブ



が、のきさぬはる。 祖始の業信見 **訂統** 報日 査調 番六六七四軍・町河駿市連大

到殊備他底に備へのの時に榮の時に榮





授歌大警 士博撒片 獎 推

は……先づ……髪姿から……

東京 本舗 筒 屋 油

店

を製み源泉である を製み源泉である を製みでは見かな気分 何上り 東京·大山 6 (c-1) 6 (c-1) 入粒百四(貸十三)附器容光清

金二十錢 金壹 圓銀

発展性る所の

きます

常に缺かされぬ「妙布」の此偉効

速かに排泄して コリを和げ痛みを消し 疲れを除

今日の疲勞を癒して 明日の精力を涵養の

スポーツマンの必携薬「妙布」は「血液の循環を促進

運動疲れに備つよ「妙布」!

して新陳代謝を良くし

疲勞に依つて生ずる毒素を

窟腰のコリ 筋骨 肉の 臓み 主治 効能

飛ぶ運動季節

網輝邊

八旦牙口中三體ペン智字幹典、別を記して分り易く説明教授せる大好部の演説都一時記文者に最新刊のお記り、入意、政談其他、演説、大辭、榮物等に 日常便利辞典

の制度部一度要素は発展の 現代新語辞典)

最新手紙辞典

空前の大特賣!! 大好評の 五册が只 文者に限り只の金一圏に大投賣す(外に資料土五種)左の大辭書五册定價七圏の處今回五册同時註 模範解典が (總紙數一千五百頁)



讀者優待割引券

ジャンの船唄」

「プレジャンの船唄」

讀者優待割引券

十五日から晝夜二回

个紙讀者優待映畵會

帝國館上映「プレジヤンの船唄」

H

門日延絶對なし

日

締十五銭

より

有

9

連

冠速町 2

色

洋

話行

『紙

九店

五

0

な

6.

様に

後援

洲

社

ほかはないのだよ。わ

職吉は聴めなかで味いた。そしっない)

ってアレジャンとジエラルの変技しば越々河脱な微技を見せて全盤の

そしてこの結末のヤマ場に

九

くなる――だれる可認さうな人がか、やつばり、私に変ばれば

一個人間でえものが、おれにはわかりないのだ。何がいのだ。何がいったいでもわかりないのだ。何がいったい巻い事なのか、何が悪い事なのかり自

を加ない世界が展開して全篇の歴 をかなして、粒々フランス映画ら しい配自味を見せてゐる

「老父さん。わしだつてやるのだ」

オごくくと、わびしさうに除って 老人は腰に手をまはしたまと、

が放びストオリが終ったと思ふ時間つき着々にがありの航売りの 航海を終って船がマルセイユに

仕方がない。

層御引立下さる樣御禮旁御願申上げます

各位益々御清榮に亘らせられ慶賀に存じます、

一周年を迎へ一方ならぬ皆樣の御援助を賜り御蔭樣にて繁榮を極めて居ります、倘今後共に一各位益々御淸榮に亘らせられ慶賀に存じます、偖而弊店伊勢町(浪速町角)に移轉しまして早や

人は唖然として聴吉の顔を見

(苦しめるのちやなかつたな。あ

「だが、さうばいかない。物には 手段といふものがある、嘘も方便 といふ事がある」

も何でもない、大昔から

「さういふ人が後悔してもちりごよ」

マナヴェンテは近來様な異色ある。 を姿と響風を以て響領の慨然を解 かに描き出してゐる。またこの酒 かに描き出してゐる。またこの酒 がであるのも注目される。

メントといふ願うに扮するロリタ航海中の港々に女ありのエヒソ

日

(可認物便郵程三第)

或

職方けたど生

遺を知らないのである。

ち出した

理言は考へこんで 限士團と彼(五)

「「「碗とかなるだらう」 らう。さつばりずるだらうし たら、この胸が癒えるだ

は天朝機のおためであり、

吐き出すやうに老人はいつた。「だめだ」 何もないわたしだ

は、けつして御國のためぢゃ

世の中のものばみんな、ぶちいしたしばれ、この世の中が慢いのだ か知らりざつちにし

はなくて住居のガへーだった。 雅吉はメネ仕掛の足を飛ばした 帝國館上映

洒脱な藝と感觸 『プレジャンの船唄』試寫評

生観がスクリーンに描き出されて 態態を以て微笑ましい耐寒りの人 マ あらう好ましい魔技を治して飲々レジャンの人郷は悪に働き立つでしておってお職者で ブランネルの美しいカメラもこの 興味な集中して除すところがない

からは天津送り、

を打揚げ今日一日限り僚紙大連

たその紹本のほさである、そのはならりと言つたものであるが、こ は既報の如くて港々に トはプレジャン】 滿鐵音樂會 試演會 廿六日夜開催

だなんて思い滅落である

開催するが、常夜のプログラムは 神線音樂會では來る廿六日午後七 左の如くである

である、ガルロオネ監督の手法は、演者ジエラルの適役による好演技があると共に主義者ブレジヤンと助

ホルモン學會大連支部大連市但馬町一六 毎日午前八時より午後四時までれたも群縄は本紙九日附記事参照せら

お布璽用

西川小とん店

最 新 をの治療として をの治療として

ホルモン り一家の幸福と 国滿と を計られよ

スタートしたが、事務員が吉岡君で「難け日本の女怪」で調子よくで「難け日本の女怪」で調子よく



ル・ハクキン 野野愛を致し升 した大奉仕品の した大奉仕品の □ 定 一 回五十 **经** □ 回五十 **经**

三、女聲合唱 部員(イ)雁(二部) 部の サルトリー作

のい、頃を聞かて「ブレジヤンの が成。 これに野旅して常静率で は「三文オペラ」でこれまた頃の は「三文オペラ」でこれまた頃の では、三文オペラ」でこれまた頃の では、三文オペラ」でこれまた頃の では、下」のプレジャ り帯関節で無線

マサ

は

品質 日本一 食味

日本自動車學校系を構用におよい日本自動車學校 東京品川駅前季調整京馬」具、学校、整理等

内地銘酒 桐 正 宗 ・ 大地銘酒 桐 正 宗 着狭町交番牌たば

記 五周年の記念品を差上ます 念大安賣

中 (*)

K 蔵ザラ は愈 明サ六日。限りです。

華洋行の

金州旅順無賃配達 速町 97

慢自店 賣廉大の

處

カッテル

24

大品庫在的底

思切つた特價 - 後五時半まで

o y

廿五日は準備の爲乍勝手休業仕候

滿鐵貨物運賃

断じて高くないぼ

各國鐵道運賃の比較

高率運賃の結果

会單位錢 同期的 1期10 1月10 1月10

れた要す

内地產業に惡影響

大阪工業會各要路に陳情

高粱採算難で

はかりでかなり力があるが、果 して各卸賣業者が一致してやつ で行けるかごうかは疑問でよし りにくいだらう、例へは十の力 りにくいだらう、例へは十の力 りにくいだらう、例へは十の力 があるものこ五の力しかないも かかあるものこ五の力しかないも があるものこ五の力しかないも をには受けるが、この點なごら かってにしても需素者間に自治 まだは異に向つてあるこさは喜ばし いこさだ、尤もごれらご聯合会 いこさだ、尤もごれらご聯合会 で、各地に企圖されてあるであっ まだは喜ばし がのるにしても富者間に自治 ないこさだ、尤もごれらご聯合会 にで、各地に企圖されるこさにな をが応えたい。と のが同びが応えるが、この をで、各地に企圖されてあるであっ で、各地に企圖されるこさにな をがたる。

高値近期は一個五銭、党期は一個五銭、党期は一個五銭、党期は一個五銭、党期は一個

そこで近期八十錢高の百圓六十五 高、紐育八分の一高と材料揃った 物十六分の五高、同葉物四分の一

二一明五十仙、海外銀塊も倫敦近

資金運用協議

況

當市も保合

地變らず

替

問話ニニニ六八番

褕

RR

五日

錢と手堅く生れ、依然質物器等し

粱軟調

滿 鐵 株(保合) 天阪現物。 天阪現物。 東短前島 東短前島 東短前島

九九 限

* 등 등 등 1 1

イシラバスとん何

人沿

達人美と類酒洋

輸送閑散

錢、遠期百回三十錢と朝く引けた百回歌を割り、近期九十九圓八十四十五錢、遠期九十九圓八十四十五錢、遠期九十九圓八十錢と

四 「神戸二十五一会」と に 大教経く管子に暫接へたる体の智成 大教経く管子に暫接へたる体の智成 大教経く管子に暫接へたる体の智成 が表現るである。 大教経と管子に暫接のたるなのである。 大教経と管子に暫接のたるなのである。 大教経と管子に暫接のたるなのである。 大教経と管子に関係を表現極の智成発 のである。 大教経とである。 大学をある。 大学をなる。 大学をなる。

船

空

日時

森路券 一回二十五銭

本る十月二十六日(永)午後六時よ

スポットダンス 是非御來遊の程! 第一回、第二回な重れて益々興味

スラボッ

ツキトー

東亞會館舞踏場

為替市場閑散

炭統制會社

の傾向を示してゐる

さにならう

大阪商船

比型総計可において百八十四棟へ

急騰の鈔票

けふ前場大崩れ

目先尚は下値案じ

九月建築狀況

◆…關東州

今後の荷動き如何が問題

非 下し傷の、而して選続後は名そのであるが選続は水物、果して何にとら時趣を決し兼れてある、性がに強いておび、一般ななる情報は民志監の優勢を傷に驚け十段、一人であるが選続は水物、果して何にもら時趣を決し兼れてある、せんとして私が学派を占むるや軽々に脱定をは、他のであるが選続は水物、果して何にはり十段にあるが選続を傷い、悪して何になるという。 本年の甲谷陀市場は多分に浮動性 かかっ アンマメッカの財界に最も重鉱 た 関係あるは軽電な要しない歳であた、それに加へて米穏やスチーも るが、それに加へて米穏やスチーも るが、それに加へて米穏やスチーとが、それに加へて米穏やスチーとが、それに加へて米穏やスチーとが、それに加へて米穏やスチーとが、それに加へて米穏やスチーとが、それに加へて米穏やスチーとが、それに加へて米穏やスチーとが、それに加へて米穏やスチーとが、それに加へて米穏やスチーとが、それに加へて米穏やスチーとが、それに加へて米穏やスチーとが、それに加入する。

車 政権によって政策を選行するので おきうから此の成役については、

及ぼすのである

輪をといり

から述べて見ようのであるが、今その一つでゐるやうであるが、今その一

最後に監判者としての最大関心事 は満洲における需要如何である、 で月末接続高も先づこの見数なら ん、十一月中の入衛は大約二百萬 ん、十一月中の入衛は大約二百萬

111110

豆 油 1三三〇 田來高 六百箱 田來高 六百箱 田來高 六百箱 二九八

产 P對入 五〇百箱

七四〇兩五

5

b

品作回一社入ぶのし木黒京東ばらさ

すき焼

るり振び

上海版替情報 春板ヤーヤ 种各太八杉 床迴灣品式

神戸期米 前場合前

関機偵探查調的界관全

演主子智美江大・門衛太右川市 人役か俄内甚_{味趣}

演主大子駒原美妖

雲零時半は●夜六時半は 廿六日等二日間

別大興行

か聞を唄の當本でログでロエ

後・六郎二十分より開館

脚物一式と會席

よせ鍋

ヤジン

司公場書

廿五

日

公開

友福日大埠

暗和七年十月二十五日 追悼會報行致候間此段御通知に代へ謹告仕候 追悼會報行致候間此段御通知に代へ謹告仕候 は明二十六日午後一時山縣通海員集會所に於て基督教儀式に依 楢崎·猪太郎―殿病氣療養中二十二日午後九時永眠せられ候就

矢村濱米吉 野井。村富 野 林 永金

神族(一四) 神族(一四) 神族(一四) 神族(一四) 神殿(である 神殿である 神殿である 神殿である 神殿である

借力の五三話電

社員は皆元氣で安心した・・・

- 二月中東京にて開催か

野し左の如く意中の憤

韓復架對中央 不滿を語る

韓討伐は 時期尚早

東の地盤を擁護すべく山東の局勢は注:
「横窓車廠が韓の背後を覗べて更に横窓車廠が韓の背後を覗べて更に 腹するものがある

山 | 総二千二百萬金留を主張する者と 東支の昭和七年度收入職第に三千 東支の昭和七年度收入職第に三千 二百萬金留で何れにしても來年度

開東軍司令部、全権部は連出新京 を軽のため倫選りに追ばれてある が全部保護的で三十日移ることに 税上〇〇〇〇の駐屯まで一部変 税上〇〇〇〇の駐屯まで一部変 が、その代りとして憲兵隊を使 侍從武官長の

日本

本書は牧野博士日本刑法証さて全編に正一大修正外施 本書は牧野博士日本刑法証さて金編を完結せるもので、おは第一分別に養照し以て将來改正法の實施最新版書の第二年出も原本一層構密的が、最初の學識、改正草案 は牧野博士日本刑法証さて全編に正一大修正外際

投資抵賞權。研究 愈改完訂結版

東北帝大教授法學博士 全一册◆送料 流上段

不可侵條約豫備會議

全なる協定が成立するにおいては、所の郵帳に引入外東京にて不可接し、東藤中とて多分歌倫會議に出出際 「東京二十五日登」置賣新聞所報」極東平和に一種の活力を興ふる不、條約総結に関する陳倫會議に出出際 「一子」をは、北はロシア政府の日際不可能」であり、かくて融画政 使を解析せしか、懐然を顧覧し覧。一切の郵帳を事務密局に命すると、ロヤノフスキー氏は象で財命音談は二二、「日本画民諸者に感謝」と駆し級 「中の契條にして完」 としに厳田大使かして膝目が悪大、要膝中とて多分歌倫會議に出出際 「一子」を対しては、野の郷保にして完」 としに厳田大使かして膝目が悪大、要膝中とて多分歌倫會議には出際 「一子」を対象の結果、最」としに厳田大使かして膝目が悪大、要膝中とて多分歌倫會議には出際 「一子」を対象の結果、最」といふに意見一致し、外様は、月中に関係を期待され居り、貼下 二十分間が続けてる密 は、東京二十五日登」置賣新聞所報 | 極東平和に一種の活力を興ふる不、條約総結に関する陳倫會議には出際 「一子」「日本画民諸者に感謝」と駆し級 「一子」「日本画民諸者に感謝」と駆し級 「一子」「日本画民諸者に感謝」と駆し級 「一子」「日本画民諸者に感謝」と駆し級 「一子」「日本画民諸者に感謝」と駆し級 「一子」「日本画民諸者に感謝」と下の戦場である。 「一子」「日本画民諸者に感謝」と下のでは、東京にて不可能といる。 「一子」「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に思謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に思謝」と下、「日本画民語者に思謝」と下、「日本画民語者に思謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者に思謝」と下、「日本画民語者に感謝」と下、「日本画民語者」と「日本画民語者」」「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本画民語者」と「日本国民語者」と「日本国民語者」と「日本国民語者」と「日本国民語者」」」「日本国民語者」」」「日本国民語者」」と「日本国民語者」」と「日本国民語者」」「日本国民語者」」と「日本国民語者」」」「日本国民語者」」「日本国語者」」「日本国民語者」」「日本国民語者」」「日本国語者」」「日本国民語者」」「日本国語者」」「日本国語者」」「日本国語者」」「日本国民語者」」「日本国民語者」」「日本国語者」」「日本国民語者」」「日本国民語者」」「日本国語者」」」「日本国語者」」「日本国民語者」」「日本国語者」」」「日本国民語

等多数の出逃へがあつた の出逃へがあった の出逃へがあった の出逃へがあった

日六十二月

認める外無し

木國内にも意見生す

大学報告書中の特定の提案に 一大学報告書中の特定の提案に 一大学報告書中の特定の提案に 一大学報告書が理事會 一本ではこれて、報告書が理事會 一本での如く整明した 一本での如く整明した 一本での如く整明した 一本での如く整明した 一本でのか支那政府に支持なべう意意 一方る自整明して。 一方のでです。 一方のでは、一定額の金が上海に送金さ 一方の金に一定額の金が上海に送金さ 一方の金に表で、数十年に送金さ 一方の金に表で、如上の清洲國常 一方の金に表で、数十年に送金さ 一方の金に表で、数十年に送金さ 一方の金に表で、数十年に送金さ 一方の金が上海に送金さ 一方の金に表で、数十年に送金さ 一方の金に表で、数十年に送金さ 一方の金に表で、数十年に送金さ 一方の金が上海に送金さ 一方の金に表で、数十年に送金さ 一方の金に表で、数十年に送金さ 一方の金に表で、数十年に表で、一方である。

韓復榘獨立か

山東問題愈よ重大化す

明年度豫

算財源は

公債に據るに決定

きの人の閣議にて

Authornation protein protein protein to a に 本代 一十五日 登 支那側 解報に し との 電報 か 發した事代 あり、これ

で輸送した不炭の引渡しが不可一能さなつた事

一、審響普通資金工百萬圓一、溝洲商工資金二千五百萬圓一、溝洲商工資金二千五百萬圓

本年度同樣

六億程度

陸相招待

研究會幹部を

交那より見て

満洲は外國

撫順炭への關稅增課は

事實上の獨立承認

中京二十五日登一明年度談入後 明年度験験総成財源は増税セキ、 東京、大阪、名古屋、廣島、熊本 よる事となったが、大総省と各名 を税務監督を摂致し、八年度租税 との指摘は乗月四日までに完了し が入見積もりに関し七年度整織に 同日より験影験を常能、陸軍特 よって調査中だが、第一種所得税 別大説教育+首頃までに完了し を必称、演費税等は幾分見直 をの持続は乗月四日までに完了し を発音を答名 を発音を答名

別大蔵智前子甘暖までに大株決定 の指摘はボ月四日までに完了し 同日より紫菜醸造の機能、陸車快 関目より紫菜醸造の機能、陸車快

の協定は未だ成立してゐない 北平より常地大新聞入電によれば 北平より常地大新聞入電によれば 北平より常地大新聞入電によれば 北平より常地大新聞入電によれば 北平より常地大新聞入電によれば 北平より常地大新聞入電によれば 山田 で静京し、直に軍政会議を開催を 1

税を供託

外務省の交渉効なく

満鐵に不利な落着

英政府態度聲明

サイモン外相下院で

東注席の椅子を投げ出すとは、ある で山東の局勢は更に一層悪化、家庭に消息通は例へ軍事行動に出る。 で山東の局勢は更に一層悪化、家庭に消息通は例へ軍事行動に出る。 では、家庭に消息通は例へ軍事行動に出る

軍に對し就後集討伐のため動員令

とは確定であり、結局これ等の減い、社様監の減率による他ないものとされて、一致を見たのかで、他は何等のでは、 三十%の減極を断行したばかりで まかい 即ち減極についてはさきに ある、即ち減極についてはさきに 不可能とされ、海汰また現在の一下給社員のこれ以上の破俸は強点

岡田海相西下

乗三十七、八麻日流智・観察三十日 五日午後一時東京縣登西下した、 上十六日和歌山にて軍艦足柄に坐 は十六日和歌山にて軍艦足柄に坐 午前九時館京の鎌定である

有吉公使動靜

各機關巡視

ない。 ないでは、 ない | 北平二十五日登|| 谷岡公使路に ・公使は全轄八時半天津に向った同 ・公使は全轄八時半天津に向った同 ・地にて平日を費し濟南標時常監よ り上海に向ふ撃定 本郷領事館に入った本郷領事館に入った

(東京二十五日登)外教育は水月 一般のイルビン總領事権 一般のイルビン總領事権 總領事異動

廳舍を割當 全權部其他の

本月二十七日より三十一日迄の総期間にを天に本る全機能及び関東期間にを天に本る全機能及び関東軍司令部は危々新京に移転する事務所を開東軍司令部(地方事務所)全備部(特校集會所)憲兵司令部の部間は左の城く決定した

振替東京三七〇東京神田一橋通

はよとの事では相當する金額

満銀は極力これな回避

後、滿鐵上海事務所

已むを得ない

條約に關聯の結果

の意見を綜合すれば 日本は補洲國本認の際の日滿 議定書において支那が 議定書において支那が 漸級の領土上に権利なきこさを 確認して居り從つて 滿洲に

満鐵の打撃

なし た後 ふより他に方法 に委打たる以上、外務省が その意向なればこれがくてきしも総勝した本問題も一 に後 ふより他に方法 際興託の形式で輸入機を続けする こととなって茶穀した

預金

部の新規

融資

では近く連用委員會を開き左記新では近く連用委員會を開き左記新の質である。

は潘洲側がら沈瑞麟支通 イ三氏出席のうへ開かれたが収入一覧を決定する東支援繁特 クダネッオフ、パンドーラ、ルデ製を決定する東支援繁特 クダネッオフ、パンドーラ、ルデ

鐵豫算編成難

相當減收を発かれず

沿線初巡視を終

らとばらく会議や何かで忙といが二十七日に來るし實際これかには「愛会議をやるが出淵大使 感激の旅 兩理事交々語る

機裁と同行した三理事のうち河本 理事に大村部長と何等か打合せ中 であつたが山崎、大淵麻理事に突

めに語る旅の威想

をしなかつた、二十六日 とに就ては武藤長官さも は、東に角浦銀の家自體 は水であないから今度も は水であないから今度も

機裁は中間驛でも列車の停る所 は一々下車し、素通りの所は展 軍に立つて現業員に挨拶かさ 事さも驛員が出迎へ大抵の所は 家族も總出で赤ん坊か背負った 婦人の姿も多かつたが何れも感 放して送迎してゐたし、自分達 放して送迎してゐたし、自分達

満洲開發には

た調べたり聞いたりしやうこ思 を調べたり聞いたりしやうこ思 で連都の森田氏も來てゐられる で連都の森田氏も來てゐられる で、道路等交通全般の仕事をす を、道路等交通全般の仕事をす を、道路等交通を観の仕事をす

大村監督部長來連談

まづ鐵道を

一 例へて見れば朝鮮はその面積の のだから出來るだけ早く普及さ 日のだから出來るだけ早く普及さ 日本語ではなるも 歌語になるも 日夜智嶋で本連したが想長は語る 京城帝大の開校式に参列しその 京城帝大の開校式に参列しその 京城帝大の開校式に参列しその 幣原博士來連

れる)飛行隊司令部(郷の 部長春支部及兵站司令部(郷の 部長春支部及兵站司令部(ツウリス が、近江と行る。 全權部司令部

三十日全部移轉 商法總則概論

→ 面目 — 新せる博士の商法・他則………

「本書に博士の名著「全社法権論及手形法権論」の姉妹編と「高法の基本権の及憲法の関係」を

「会話を関する。」を

「会話を関する。」を

「会話を関する。」を

「会話を関する。」を

「会話を

「会述を

東京帝大教授法學博士至

菊判上製 二圓八 十一

東京帝大教授法學博士

き無二の権政書である。中では、大学学生である。中では、大学学生である。中では、大学学生である。中では、大学学生である。中では、大学学生である。中では、大学学生である。中では、大学学生である。中では、大学学生である。中では、大学学生である。中では、大学学生である。中では、大学学生である。中では、大学学生である。

全一册 ◆ 医 五 金五九圓

高橋清吾先生著

李川上製 二圓五十銭 加之内一郎先生調 一二十銭

歐州新憲法論

下册發賣

・軍政部分を解説したにて各論の増訂版も完結合をが養養す下後下冊を發賣であるるの本册には第二章保育網に満たで放め財政下後下冊を發賣であるるの本册には第二章保育網に満致・財政下等各論の都は改訂に謂・中册を刊信にの今回その濃編にる下等を指摘が行政法である。總論の部は全部を改植して補間

各論完結

美濃部博士著

金四面六十錢

満洲はいらぬ。といふ

の正體解剖

に対なられ、故に貴下に外なられ、故に貴下に外なられ、故に貴下に外なられ、故に貴下に地塚に掛てず、却つ此場に掛てず、却つ此場に掛てず、却つれり、下は同志の諸項が関係が、下は同志の諸項が関係が、下は同志の諸項が関係が、下は同志の諸項が関係が、下は同志の諸項が関係が、下は同志の諸項が関係が、対している。

明天薫の政権が既に関連過程を関氏系の政権が既に関連過程を

民革命な破壊せんさすがにファッショ気が組織民族の領袖に拘らずみざるや

省已擁護に利用し

非一度御試食の程を管裁共に斬新なるもの製造致して居ります是管裁共に斬新なるもの製造致して居ります是

通

小各國

酒類

料品

生華子各種

株田學候補は紀世町に選舉事務所 た避う滿洲新報支社長の本田尉審 氏が指導役でスポーツ關係に戦線 た要り一配熊本縣人會、砂等教育 な要の表別ないに無産階級

林田 學氏

平溶性統総諸兵の機御電あり、抵して苦戦総だと云はれてゐる、佛し

激励し大概や、行利に導きついあ

進する時は或は常選の祭冠を顧ちるからこの勢ひを以て最後まで難

今後現地にて教育

棚の整盤質鑑覧により幾分後 をく晏妲たるな許されず、 高月、矢野、上原各候棚は標 が野、上原各候棚は標

戦塵を浴びつ

事務所を巡りて

彼氏は快然語る

社

說

屆出締切を經て 戦線の再吟味 **本腰になる各候補**

はしい事だ。それにしても我國 には稱へ方が勢い。館にわづら には稱へ方が勢い。館にわづら

りである、田尻候補は熊本縣人會の を職めながら一時上は市民多數の を職めながら一時上は市民多數の を職めながら一時上は市民多數の を職めながら一時上は市民多數の を職めながら一時上は市民多數の と配みごろとなって孤軍電職ない」 と配みごろとなって孤軍電職ない」

選舉事務分擔

雄◆記錄及取確係長虞鍋良助◆點懷保長虞鍋良助◆點實保長加納節樂田一勝◆投票整理保長加納節開。票事務分擔

事務所に當て小楼宴氏が選挙事務田中正男候補は榮町の自宅が選舉 目が光

旅順市議戰線

表面は依然無變化

政決定、この出馬者がベビーなかけて大大の人が機関し表面堂々の正政法に出っまた、「一大五日から夜にかけては代戦時では、一大五日から夜にかけては代戦時では、一大五日から夜にかけては代戦時では、一大日の外に全力な観点との出馬者がベビーなかけては代戦時で、一大日の外に全力な観点との出馬者がベビーなが、一大日の外に全力な観点との出馬者がベビーなが、一大日の外に大大日の出馬者がベビーなが、一大日の外に大大日の出馬者がベビーなが、一大日の外に大大日の出馬者が、一大大日の出馬者が、一大大日の出馬者が、一大日の出馬を表している。

前に摔へていまく、野鴨で 大連署緊張 知れにいる

輸の結束つひに纏まらず

江原六合氏が参謀長と

在滿部隊初年兵は

利資金融通に関し健闘の正、在満中小工業者

滿經濟統制問

multiple m なった

部長歸任

滿鐵社員會に附議

南風り線の起工が何時になるか有が、正確な日は知らないが今年中に起工するこさは間違ひない、北鮮、間島は初めて視察ない、北鮮、間島は初めて視察ない、北鮮、間島は初めて視察したのつて今はそんな考へではやってない、今後はちよいし、米る

八田溝鏡副線裁一代は二十五日午 にで離凍より頭管、ヤマトホテル に少態の上、十六時三十分發列車 にで離凍より頭管、ヤマトホテル 副總裁一行

太田公使來滿 一行な大石橋まで出迎へ同一到氏穴大連線事所長) 十五日午後入港大連丸に義氏(帝國軍用犬協會理 氏(新京市長) 同上金州

対した。 対した。 対したした、 を変が、中央政 が、自力で取った。 をのかり世話にない。 をのかり世話にない。 をのかり世話にない。 をのかりである。 をのがしる。 をのがし。 をのがしる。 をのがしる。 をのがしる。 をのがし。 をのが

時段離朝中のスペイン公使太田為 古氏は廿五日午後一時着安京線で 古氏は廿五日午後一時着安京線で 三日福本車部全権部等を訪問、各

での知き辛辣なる諸間に一校同校教園際なるもの

職するさいふならば宜命救國の為めファッシ

ある、又近兆銘系の

商

世來高 三十車 出來高 三十車 出來高 十車 出來高 十車 出來高 十車 出來高 十車 出來高 十車 二六三〇 出來高 一萬四千枚 一二三〇 出來高 一萬四千枚 一二三〇 出來高 一萬一次三〇 出來高 一萬一次三〇 出來高 一萬一次三〇 出來高 一萬一次三〇 出來高 一萬一次三〇 出來高 一萬一次三〇 出來高 一萬四千枚

| 「東京二十四日費」陸軍では在満 に入替する秘年兵の教育大針を吹 教育を行び土地の戦闘特有の飢練兵力の整備表戦に関する総役を明 正し、明年一月十日の入禁者より な實施し運賊との戦闘特有の飢練 正し、明年一月十日の入禁者より な實施し運賊との戦闘特有の飢練

○現物後場(単位校) ・時中 4:10 三大量 | 1022 二時中 4:10 三大量 | 1022 二時中 | 11大量 | 1022 11大量 | 11大量

爲替同事 當市弱含み

麻袋變らず 出來高{銀對洋 一萬八千圓

入れたが常市は引継き弱含み商駅 入れたが常市は引継き弱含み商駅

日本各地名 ○鳥 **會 席**元祖 水焚 すき焼
東京式相鴨のすき焼は日本一小鳥焼
の味覺は亦格別
◇當分の內廣告の爲め實費にて御宴會
に應じます ◇配達は遠近に不拘飛行式 金 一 産 鳥料理

月隣生命 後々の 爲めに 東・社

・ できまされてあれる。 ・ できまされているれる。 ・ ではつて、NIPとして、 ・ になって、水イン・ ・ になって、・ になって、 になって、 になって、 になって、 になって、 になって、 になって、 になって、 になって 合にJAPANな 連つて厳音される 最近我國名な歌 ◆然論滿支にならな 我國は全世界の注視の修となりの反駁、問題等々によつて今や

報告書への我國 一般な全世界に示さればなられ、 いとつを稱へるやうに心かけ模 ひとつを稱へるやうに心かけ模

警正 森島侃一郎

新元二二次 如 司•

生事滯京 里大なる打合せ及び十五日製】日浦經濟 人に関する協定の 月末か乗り上旬、成熟を得て除低機と指合は中であるが、東原技は日滿通低連級の重要製作に

真質局長事務取扱を発す 内田 職雑

關東躢專貿局事務官

高木 哀德

佐顧免本官 佐顧免本官

る。 「智島特體二十五日韓」八田滿鍛 ▲有質庫古氏(滿線學務課長)同上 前九時や灰莫楠より旅客機に乗り 前九時や灰莫楠より旅客機に乗り 進井に調養出迎へた水井總領事、 一個田源遺跡長を始め日滿官氏の換。 一世五日十六時三十分列車で對奉 野を受け十時同旅客機により除佐。 一世五日十六時三十分列車で對奉 世五日十六時三十分列車で對奉 世五日十六時三十分列車で對奉 課表)同上 一個本順三郎氏(大連稅關長)同上 一個本順三郎氏(大連稅關長)同上 一個本順三郎氏(大連稅關長)同上 一個本順三郎氏(大連稅關長)同上 一個本順三郎氏(大連稅關長)同上 一個本順三郎氏(大連稅關長)同上 一個本順三郎氏(大連稅關長) 八田副總裁談

大村卓一氏(關東軍交通監督部田中湖氏(鴻電調査役) 同上同上

◆現物後場

豆豆

不二二二七六六六後 四三三一五九四 三七六七六九五引 申○○○○○○

会た。高粱は銀賃の低落で強調なって 保合、高粱は銀賃の低落で強調なって 保合、高粱は銀賃の低落で強調なって 保合、高粱は銀賃の低落で強調なって 五四二四一銘東東東東朝東

安值大引

滿豆滿先豆先大豆 洲 現 現 現 教物物物物

新令 「東了 関東軍を監計員

家原小文治

四四四四四 000九九

五日午後一時東京縣

政友九州大會出席

『東京二十五日登』政友會山本徳田高太郎氏等「福陽の九州大會出出版」、「東京二十五日登』政友會山本徳田高太明野、大春郎太夫、作 を呈す を呈す 内地株小聢り 常市强保合

市

九五、四〇 4次00

九四、九〇

三三五

● 全安東鎮平銀 一、三三九 ・ 三三九 ・ 三三九

製(選集)

定價五十錢(滋料)

別製「英語版」原文のみ

大阪屋號書店

東京丸ノ内(振替東京五五一人三) 定價 重圖(Hamas)

發行所

四歌書授 **内**以行十五 四歌書授 すらさは第中

ヤボン、ヤ

MにもはつきりとN ムピックに出場した

無田一勝◆第二分會投票分會長頭鍋良助◆第二分會投票分會長頭鍋良助◆第二分會投票分會長頭鍋良助◆第二分會投票分會長 ック競技、そして一部事變に吹いて今 浮び出てゐたのに

ある【安東電 十七日神戸鉄、うすりい丸で暗低九時二十五分、東京縣鉄西下、二

銀價の低落で

高粱强調

野し充分なる涼解ないのであったが、政府及び、あったが、政府及び 南廻り線

今年起工

本林博太郎氏(滿變總裁) 廿五日十九時五十分著稿「て歸速 本山崎元幹氏(滿鐵理事) 同上 本河本大作氏(同上) 同上 本河軍吉氏(滿變壓移課長)同上 《下澤爭五郎氏(滿變壓移課長)同上

かる田中治し
ひる大村草一氏(関リー
が、全株は)同上
を子氏(同夫人)同上
を子氏(同夫人)同上

会な開催、北戦地方の官僚製材工 新義州木敵組合では二十三日午後 新義州木敵組合では二十三日午後

競

勝馬投票券

勝馬投票券附加券金五拾錢 勝馬投票券 金 五 拾 錢

(延順天雨)

書 4.装

十四日から哈、長全線に實行した、出版における日本軍の列車管験はハースを開発的間であつたが、二大線における日本軍の列車管験はハースを表している。 哈長全線に實行

今のやうに水道の水が十

お洗ひになって急に外の冷たい空でお問いこのごろ熱い湯でお顔を

を売らします、洗練料は脂肪性にお食びになりますとひざくお

出てもなさらうといふ場合には飲けるのは結構ですが、これからなが、これからない

てあとに中性クリームを塗つておったでしたら微温湯でお洗びになっく解熱になりますから脂肪の多い

ームな、脂肪性のおなら中性クリあとに競性のおならコールドクリ

れに越したことはありませんがと

電燈の光う

るめる「「かどに車一逢雨にわれて

0

づけかり

ームかよくすりこみあとを指先で

してお置きに

配きになってもかまびませんが、たいなりますさ除間になっても大きとりになってもよいのです、売れ性のだばあまりも洗いいたなりますないではりますからくなってカサくくになりますからコールドクリームを繰ってあされた脱脂線でお拭きなさい、洗ばないた脱脂線でお拭きなさい、洗ばないた

いな場合外は上記な夢化粧をおす。 化粧に却てお肌を売しますから接

きにけり 秋雨の晴れら顔道に音高?

、解ひびきて馬車過

すが流が年年齢心館をあつめた歴でれて、エアロン人形等約一千點で 一千點で

家庭重寶記

た血色とすべくしに肌といるとは、自活液になつて小類ものび生々し

く似たるかも

0

の方には良質の洗粉かわかをおす

冬 はちょつと外に出てもす

日

满



表類新調禁止、嫁入道具の節約叉は膨止、辨式の簡易化、禁煙叉は節煙の實行、年始、年末、中元及び勝弔の贈答膀胱家庭方面では

一十しておく等の注意が入りま

粕に漬け(奈良演等なした残り

うした材料は、

この代りに民議等郷土藝所の復興又は奨勵を出また官吏、會社員等、一般飲め人方面では

なりまずから難じめ天日に干すか、融資に一旦したもの、又は輸職に洗って後、蒸して消るが出て酸つば、変して消ると、瓜な酸切れよく記されると、瓜な酸切れよく記されると、瓜な酸切れよく記されると、瓜な酸切れよく記されると、瓜な酸切れよく記されると、瓜な酸切れよく記されると、瓜な酸切れよく記されると、瓜な酸切れると、瓜な酸切れると、一種

場に統一金肥(買ふ肥料)な序とて緑肥へ自家製肥料ン場に統一金肥(買ふ肥料)な序とて緑肥、電燈は五燭乃至十容の共通したものな大別すると、敷村方館では容の共通したものな大別すると、敷村方館では露より約六百町村の報告が集つてゐます、今その實施内容に対しています。

る中央教化閣機職合會でその質があるからない。

の實績を調査中ですが既に全

、弘風に實行されてゐるか……蘇縣首根な會長とす現内閣の大方針である自力東生運動は全國各地で

職々継多に取りますが何れもその 一般を始め位でもよろしい)野菜へ 一般を始め位でもよろしい)野菜へ が終め位でもよろしい)野菜へ が終めがでもよろしい)野菜へ

300

運動し

た。 一般軍が太平洋に集甲されて兵隊さんと纏する機會が多くなつたといふわけでもないでせうが兵隊さんとおコート・アンド・ドレスです、有はヴアーザニア・アルース螻(ジョン・ギルバード夫人)で米有職い職留でせう、左いロレーナ・レーソン螻のはアルー・フォックス色のページ・ウールを主材と はヴァーデニア・ブルース嬢(ジョン・ギルバード夫人)で米ーソン嬢のはブルー・フォックス色のページ・ウールな主材と れ等がモダーン・ガ イウッド今秋の流行です、 ル選にとつては、の上ない

水自粉なお用ひになった方がよいたしませんから長時間の外出には

おになります、満る時は必ずよく おいなります、満る時は必ずよく

のやうに化粧くづ

かればなり

所へ属け

一満洲新女性社▲三河町は取扱ってくれます。

・ いなのは後おやすみになる前のおりからになると共に、お顔や手足のがきになると共に、お顔や手足のがきになると共に、お顔や手足の 冷たくて暗い所に暫く置きます。 奈良河でも何でも纏めて美味した粕はよくなれた粕といっ

物品合理化會

品、書籍、製具等各種に亘り中 には全く一度も使用しない到来物 には全く一度も使用しない到来物

も澤山味列されるさう

滿洲新女性の會主催で

洲满 雨霽れて木立す 0

合せ担け、概文は端に酸く調込みの味料を加へてよく混ぜ、海綿は品のよいのな来め、これに 作るには先づ頼なよくならして置いたの季節です。美味しいものですが、警師では踏から來年の一二月頃まで特度年頃から來年の一二月頃まで、特に年甲手に入るものではなく、特に年甲手に入るものではなく、

「生活の合理化は先づ物品の合理化より」のモットーを掛けて先頃、サル、三十日の麻目、市内羽長町大連市社會館で物品合理化會を開いた。115世人、輸 等、書棚の隅なごに従らに壁なか くとになりました、即ち刊ス、 単

生徒同窓生機動真で今春來バザー 生徒同窓生機動真で今春來バザー 生徒同窓生機動真で今春來バザー 日新築落成式を駆げた羽 落成記念バ **八連羽衣高女** 來る二十九、三十 職員生徒の作品出陳 日の兩日 で

の隣日新校舎内で大規模なバザー來る廿九日(土曜)三十日(日曜) たがいよく準備も出来たので、出品物の製作に取かいつてゐまし 出品物は大體に於て質用を関くことになりまえた。 おおがあり。 事質を至ては本なみやげ できゃき」の振へ茂の質賞しお なかくす ため市甲酸店からも特別が、本のでフランス刺繍、スは今回のパザーに聚績が関した。

生物の奥を繋がる方がよくある ものですがそういふがには物物 の中へこんがり炒つた炒酸を供 の中へこんがり炒つた炒酸を供 があるがよくある 香氣で臭ばすつかり

ナングロー

牛乳の臭味 た機にした戦(みがき戦) です。それは米のは水に です。それは米のは水に です。それは米のは水に でするのですがこの湯が ですなが繋がになった歳で す事が五大順くり返しま

曹、武術會等開催の場合特別の待遇の致ます。

會員の特典、贈呈品

○本舎主館の講演會・映野、等は人機無料又を割引、激動會、武術舎等財館、換合特別の「大き」とな例知りになりたい方は、本部へ、ベガキで領申越下さればスが特別會員には會員観撃、恐粛从、野間光生寫眞、機關維総一年分解呈で特別の講演會・映野、等は人機無料又を割引、激動會、武術舎等財館、換合特別の講演會・映野、等は人機無料又を割引、激動會、武術舎等財館、換合特別の基金主館の講演會・映野、等は人機無料又を割引、激動會、武術舎等財館、換合特別の書名という。 誰方も奮つて御入會下さい身分職業の別なく

御婚禮無歡送迎御宴會に

是非弊食堂を御利用下さい

如何様にも御相談申上ます

萬般の設備整ひ殊に舞豪裝置品取揃

て御座います

水順敦賀町

ラ

食

羅話三

0

川區諏訪町五五金 間 會本



金甌無缺の國體を誇る我が大日本帝國は、建國創業より二

未曾有の國難に前面してゐるとは

と言



ちませんがその箱は二回位は使は

日の大振祭や運動などはながきに、 一過ぎます、過夢の持續は種々の疾 中に敷時間立ちつぐける時は下肢 一で敷時間立ちつぐける時は下肢 一で敷時間立ちつぐける時は下肢 で、休息もせ なるもので、休息もせ なるもので、休息もせ なるものです。 一個音通の影響奏に吹て起立性蛋白・一個音通の影響奏になく、あり。ますこのは一個が表し、小響が展別、

のであります。

野間清治先生の偉大なる徳風に私淑する全國の間 ・ 野間高治先生の偉大なる徳風に私淑する全國の同 ・ 一 御承知の如く、野間先生は、徒手空姿、草莽の間 ・ 大多妻のの意味を ・ 大多妻の一 一 野間のは、現代日本における世界的大人物たる ・ 大多妻の一 一 野間のは、現代日本における世界的大人物たる — (生先治清 間野) —

安價分讓

汽

大連市山吹町一〇六 大連市山吹町一〇六

羊牧

場

を傾け、世の中を正しく、明るく、清く、美しい大道に導からと努力して居られます。 大日本雄辯會講談社及び報知新聞社の社長として、燃ゆるが如き報域の熱情

諸賢の御賛助を仰ぎます。庶幾くは奮つて本會に御入會下され、 餘さず歩調を一にし、一致協力することによつて、我等の事業は更に一層雄大なる効 を目指して邁進致したいと切望に堪へないのであります。 果を擧げ得ることを信じ、故に敢て本會の主義信僚を遍く天下に宣揚して、 響の物に應ずるが如く、翕然としてこれに共鳴し、 私共はその至誠に感激するの餘り、 應接に遑なき盛況を呈して居ります。併しながら、全國津々浦々に到るまで、一人も て、以て新興日本の躍進のために、大いに貢献することを期するのであります。 この趣旨を以て、野間會は設立せられました。その日末だ凌きに拘らず、今や天下 全精神を擧げて先生を援助し、世道人心を振作し 入會を希望する者殺到して、日々 共に供に報図の大業 廣く大方

入會申込の方法

O機關雜誌「報國」每月發行。 間會の事 本誌は、野間會の動脈が分るばかりでな

多物類揃ひました 御祝儀用紋付類いろ ニング 背废 ロン **本本服**

貨雜諸 た寄立御度一たしまり始た いさ下製比例な設備ご物品

可葉青市順旅 商野 吉 各六八一話電

井 正

機替口座大連三八五四番 配話三二二二番 訴順 朝日 町市場内 商店

海產物問屋 鮮魚、蒲鉾

是非御立寄りを…………… 是非御立寄りを…………… を動の資路のには おする大型の一大の大型を取ります。 東京 下 乃 木町 3

山羊の乳 金澤屋 者に何よりの祭養料配籍の 波 話商

ニットー 旅順市乃 木町 ス

センター 旅順市乃木町 南 電話 三八二番

旅 商店

婚野間會

の間

の苦心、この美學

を整然し本際に直及する事が出來 大後は事なく明けた二、三時間 の段職ではあつたが、患者も激分 り食事にもありつき本際の行邀路

干価の小説を作りこれを市して、一萬枚を懸布し大示駁を一時から地脈をした示駁を

支店小賣店募集

御も扱ふ御照會sa 関連あれ詳細知す

大連沙河口大正通点外外、大連沙河口大正通点外域の大學等の大學等の大學等の大學等の

望竹

| 大間 | 空美六巻明付 | 本郷町一〇七 松 | 東郷町一〇七 本 | 東郷町一〇七 松 | 東郷町一〇七 | 東郷町一〇七 | 東郷町町一〇七 | 東郷町一〇七 | 東郷町町一〇七 | 東郷町町一〇七 | 東郷町町一〇七 | 東郷町一〇七 | 東郷町一一 | 東郷町一一 | 東郷町一一 | 東郷町一一 | 東郷町一一 | 東郷町一 | 東郷町一

グラウンドに於て大

にけても六萬三千國が鳥有 こある、職くべき撮影であっ と響では本半

出すまいと大意氣込みで來

家庭和樂草紙

夫其 の 如内 しは

貧室

の御用命は

儘⑥花物好豫防劑®花柳树虧人病專

火宣傳

住宅

字 八字延坪百卅世 高級住宅桃源

貸家 乃木町九住宅向貫十八国 ・ 本子 1 本電 ・ 本子 1 本電 ・ 本子 1 本電

天あげて

関東題博物館等師 八木奘三郎 る馬だ」と騒ぎ立て動かねので京大文學 部舗師 島田 貞彦 れたし、透げて居らなくなつた駅東題博物館簿師 島田 貞彦 れたし、透げて居らなくなつた

後千代田公園附近に差掛るや「こ家天市内を掘つてゐるうち同日午

馬占山討伐隊員手記仇

おいた、根馬は二十三日夜は附艦 がいた、根馬は二十三日夜は附艦 がないた、根馬は二十三日夜は附艦 がないた、根馬は二十三日夜は附艦

るだらう、自分さしては保もあらうが今少し月後もあらうが今少し月後は年七圓から十圓位の日は年七圓から十圓位の日は

慰安する敬老會開催の作につき打慰安する敬老會開催の作につき打時から平安通り商務會に於て開催されたが相例による在奉高齢者をされたが相例による在奉高齢者をされたが相例による在本高齢者を

お陰で

五種間満なのよ……?

は横央敗の元となります少しも早く 中海は明子に始めて揺結果を来 中のみならず婦人の不認経の大 がは直に溶射し完全に敷物の がは直に溶射し完全に敷めの では直に溶射し完全に敷める であるならず婦人の不認をの大

既はず その愛場と共に寝 やのとりにないた、明けて二十四日率天も

會屯道路改修と

書房教育を

なり會議終了後維海機に於て晩餐 第四日満商業會議所役員は二十六日商務 海衛業會議所役員は二十六日商務

和合クリー

来店 市内信濃町目が

大和田金州民

政署長談

日

のい、行車だ、城市な製廠法のい、行車だ、城市な製廠法へは民幣で、城市な製廠法へは、東京派へ

た者として常然不思議な感がしたと言ふのを無理に若干の金子を握してゐる、接奪の脅威の中に在つきなしてゐる、接奪の脅威の中に在つきなしてゐる、接奪の脅威の中に在つ

案に相違の

炭礦通文學博士

をの馬は片目の馬であつたと をの馬は片目の馬であつたと をの馬は片目の馬であつたと

説明役面喰ふの卷

林滿鐵總裁撫順炭礦視察

突帯公装院と共に我々は残留する 年遺陽過門に向つて進驟を開始、 際後の

六

8

列車で多数官民に見送られて離漏

安東にお

ける

は滿洲國人師を代表して夫れる 本は邦人師を覚を、高岡縣最事館 二十三日午 本は邦人師を覚を、高岡縣最事館 二十三日午

午前六時四十五分發

はんとうに失職する器で

爆竹の製造を

部及ど年齢御配入ノ上。

B十五圓

律に嚴

禁

奉天省公

署の嚴達

窓腹を奥へた明日再び撫室に落ち観る

味の旅行家

| 地蔵海洋に向った|
| 地蔵海洋に向った|
| 地蔵海洋に向った|
| 地蔵海洋に向った|
| 地蔵海洋に向った|
| 地域海洋に向った|

洋服裁斷講義錄驗

東邊道討匪戰從軍記

第二報 野村特派員賽馬集發

新任披露宴

壯途を託し

した馬は

悲しや他人樣の馬

| 乗馬突破の夢淋

1日午後二時選走し代方不明とないに繋ぶにひつばり出され取調べの

於ける警察機其の後の献金者 ・ 【金米】金

版各方面を展して任の挨 原療病院動物でなり二十 の際大から今回沓岸義人

● あか船とは……? 日本一有名な…店よ! とても珍らしい品があ

邦文 印画 應 の

一十二日死亡 万物へ鈴丸。事西田たみ 万物へ鈴丸。事西田たみ

ら院庭秋色漫かなる所で擧 年記念式は三十日午前十一 年記念式は三十日午前十一

粉鱼接特別上並無

仲居別域

監部通いろは本店

不用 品親切本位質受

一け捕る

に共埋職 職職を認る情項機能を實際 者は一昨廿二日來石機能で知 家在非科村君一名趣味のル 家在非科村君一名趣味のル **石井氏大石橋へ**

可を得ること。 川猫を生

して来たものではないかと して来たものではないかと によりでは、実になるを場構に なると前夜の味を忘れかれ では、実してその数日恋び によって窓に之を場構に での極端こそ一見歌の好き にかって窓に之を場構に ででも東逸道方面の肥暖 におってはないかと を の真を甲率天總領事館 野炊事係ぞの裏手にある の真を甲率天總領事館 野炊事の裏手にある 奉天に入込んだ怪物

▲去る一日から實施された東京市 區域擴張に伴ひ舊郡の「荏原」 「糟喜師」の五ケ所の郵便物は 唐郡町名を記するさ逆送又は運 延の恐れがあるので今後は新ち しく區町名を明記する機郵便物は 本の恐れがあるので今後は新ち しく區町名を明記する機郵便場 より各方面へ通達した

日華燭の典を舉げた と終約経り二十二 と終約経り二十二 順放送

絶對に破れぬ最優秀品

貸衣 裳

不

用品品

賣賣

交換 手募集電話交換に經驗

女中 入用 大きない では は から では から では がっと では から できない から できない から できない から できない できない から で

B A H 五側 C H M C (サテン裏) 女兒生後十日間赞育良愛事 電話六七二四

世間 000000

深内

市內但馬町二〇 **白帆** ●天帆高級御化粧紙は で、光 ・ 大帆高級御化粧紙は 堂

拓茂洋行紙店 電五四三九

シン高質質ます。 電気が同島ミシン店

大連市山縣通五五八第二山縣ビル大連市山縣通五五八第二山縣

ミン

三清洋行 地金銀

古本の御用は

大連市西

商品等勒業

大資る番大、警察大、

初田 高大高金 東井本 デュバー 狂犬病 野川 北の横より入る 前半ので、 野川 北の横より入る 一名井 家 高病院 で前電記二一〇四七番 一名井 家 高病院 で前電記二一〇四七番

電話二二六四五番

神病、睾丸、関節、 ・ 大連市浪速町五丁台 大連市浪速町五丁台 大連市浪速町五丁台 大連市浪速町五丁台 では、センソク、神紅 信護町進浪速町 が、大連市浪速町 が、大地に に関係する。 が、大地に は関係が、大地に に関係が、大地に に関係が、 に関係が に

板本醫

忠門流行 地断大敵的れか先きに はんにく葡萄酒を

常に召せ萬病撃滅、健胃整腸常し召せ萬病撃滅、健胃整腸・大連中山縣通

部店にあり 問話五八四九番

石藥店、食料品店

温泉隆) 池田福南

ミック附添婦会

田 林春 性器炎ハリー (第三七八九番) 一川 本本 ツギ(ボドリ温泉下車) 一川 ホネ ツギ(ボドリ温泉下車)

家政婦 派遣

鶴見 歯科

醫院

神近の影地で酸は延続ないの防薬 で一直がほのかくである。安古織 で一直がほのがくである。安古織 で一直がほのがくである。安古織 でかって深された、午前十時大隊は がって深された、午前十時大隊は がから であったが建日の降雨 がある。安古織

この美しき人間と云はればなっないの美しき人間と云はればなっないない。 の美しき人間と云はればなっないの 製造があつたので観覧に花々であった。又日本軍人

査逝く【族順】

療庶務課長以下参列 宗は二十二日午後四 京成祭【撫順】撫順

しさがある、自分は同常護兵等をところがないのである。 からしない所に誤り知れの農家・水めので、初めて、本ののである。 自分は同常護兵等を

隸往

來

戸温 8

◎漢方治癌劑が有り ◎薬草胃王仙が有る ◎薬草胃王仙が有る 急者は心配せず直に御中込み有れ はがん、子宮がん、南勝病、食道

シン機蓄音機 ・シン機蓄音機

カリ海 無年 新北陸橋東門大山通道六 日華公司を新七五〇一西道六 日華公司を新七五〇一西道六 日華公司を新七五〇

治癌本家

西通九番地 電二二三九三

満の天地も世の動風を他所になごなる。此頃は打獲く小程日和に北なる。此頃は打獲く小程日和に北

の野な現状さない。そして小春日和 大多な現状さない。そして小春日和の日な一杯に浴び 大泉なと恋の流徹城が、一種の はいったして小春日和 はいったして小春日和 はいったして小春日和 はいったして小春日和

小春日和

北満の秋をゆく

沙州

満電が敦化に

千 九第

火力發電所建設

(日曜水)

明春頃竣成の豫定

日

新京に補助驛計畫

高

獾

上野し選がらすであらう。

花、第一線に活躍する女等々悩そが具の後を胎して来る。暗に吹く

ための教練がは知らないが、鬼に 無必要な工作の一つには違いない 兵隊さんの競令が〇〇語で、苦 が大の番號が支那語だ。誠作も丁 がした所もあれば、襲手古な所も の元では、東京で、苦

を は できるが、何時の時代にも 報之が 附本 の 要称では 克山に

幸校

昇降客異狀の激増で

=

ふ長期滞在者

借家爭奪戰

+

月

+ 年 七

では、長春繁然では紫砂球輸会の などは、「音風以内の影金、若くはお料 実情であったところへ近く関東 戦が まであらうが、一般に非常に対感 (根をする場合は由々しい社會問題) を持たれ一日も早く實施せられる を起す憂のありとし、或は十一月をかぶしてゐる向きが多い、死 一日より紫砂球合いを養布質施して無いない。 では、長春繁然では紫砂球輸会の などであったところへ近く関東 で では、長春繁然では紫砂球輸会の など は、一月の影響を表現してゐる向きが多い、死 一日より紫砂球合いを養布質施して不能変を一斉に検撃しその接渡と でで、長春繁然では紫砂球輸会の など は、一日より紫砂球やしい社會問題 では、長春繁然では紫砂球輸会の などので、現場のまと、近年、長春繁然では紫砂球輸会の など、ころにならうと見られてゐる とばなきため

弊風一掃のため

職を保の目下その流行防止に努め したが長鞅機戦事能配終監大権 したが長鞅機戦事能配終監大権 が大党を順邦(***)は二十日死亡下 が大党を順邦(****)が、1000年間 が大力をを開か(****)が、1000年間 が大力をを開か(****)が、1000年間 が大力をを開か(****)が、1000年間 が大力をを開か(****)が、1000年間 が大力をを開か(****)が、1000年間 が大力を発力を開かる。 は、1000年間 が大力を発力を開かる。 は、1000年間 が大力を発力を開かる。 は、1000年間 が大力を発力を関かる。 は、1000年間 が大力を発力を関かる。 は、1000年間 は、

一下に二十五日出版

原支店星

成には今回本社

罹病者は鮮人

連方館には野本武田殿教諭北等の一部空は関野徳長廳邦教諭北等の下に二十四日長春、公主館、四平下に二十四日長春、公主館、四平の一部空は関野徳長廳邦教諭北等の

一部生は関野校長の

生見學 營口商

旅行

師にては質智販

業實習

阿片と賭博嚴禁

開原縣警務局で布告

大刀會を

して幾多の日滿人が急激な増加を 質情であつたところへ近く関東 かてるても炭を適用する酸はない

に帰順な決意し其の後伸通縣長の に帰順な決意し其の後伸通縣長の に帰順な決意し其の後伸通縣長の に帰順な決意し其の後伸通縣長の に帰順な決意し其の後伸通縣長の に帰順な決意し其の後伸通縣長の に帰順な決意し其の後伸通縣長の に帰順な決意し其の後伸通縣長の 部隊成績良好

= "

シ

ン

二十五七

御相談に應じます

電前六五四四番

業

原

入新京中心主義の現はれ

明治節羽 **机賀會**

一分小學校職堂に 一分小學校職堂に が、學校職堂に が、學校職堂に が、學校職堂に が、學校職堂に

放熱强烈

燃料節約

調節自在

優美耐久

價格低廉

連.奉

天. 長

慰靈祭 警團員 街

係である旨養起 も日取扱いは開い を頼は 任【營口】 を開中の厚敵 0 け ල්පිල්පල්ව<u>ා</u>

な

K

3

營口貨物

● 白米下落 當分の間毎日相場が變ります御買入れの際 當分の間毎日相場が變ります御買入れの際 三河屋食料百貨店

巴布劑

鼲痛消炎

f

(可認物便郵種三第)

利をむさぼる

のも尚百恨近くはあらうとされて

では、 したの成二十萬個に選ずる巨額の となつて漁獲を報けてゐるけれざ

部であつたが被し 関大学解析に然て得は 日本学のであったが被し 関大学のであったが被し であったが被し であったが被し

初京警察で徹底的取締

を弾壓

大孤山の減收

解散式

十一月一日より法令實施か

不徳、蔵が目の前に突き

大野に然て崇戦なる解戦式を繋げれるものとして一些解散するに決したので、として一些解散するに決したので、として一些解散するに決したので、として一些解散するに決したので、として一些解散するに決したので、として一些解散するに決したので、として一些解散するに決したので、として一些解散する解散式を繋げれる。

(金剛知名薬店にあり)

文献は二巴合名會社より送生

店商衞兵長田武懿 店商義野鹽熊社會名令巴二(阿修道區東市阪大)

優秀なる効果を收む痛、肩凝、腰痛、打撲痛、肩凝、腰痛、打撲

ල්ප්ප්ප්

32-45(0)

營業概

目

被服軍裝品 木工具 拳銃一切 飛行器 材 部(院標本、羅兜、警報等(サイレン)自動車部(ビュック・シボレー同トラック)

新科學兵器製造發賣元

副代理店一手販賣

大倉商事識大連出張所大倉商事 器 吊 商 會

(日曜水)

警視廳 滿洲區

海軍用南外

憲兵用

警官用

南滿洲鐵道株式會社外 務省 內務省

指

定

東京大森新井宿一四四二番地防彈具、鐵兜、楯、十手、逮捕器

軍用銃彈防禦具研

同

神戶

市林田區御崎町

鐘淵紡績株

東京 向 區 田町

樱共大二郎商店

絹綿

製綿

ダイアド無感光紙

星青寫眞感光紙

絲布、 加絹工業絲

奉天出張所 藤浪町 一 六 と 本出張所 高砂町二ノ四 陸軍歩兵大尉 宮 崎 (電四四四四八番)

械機刷印級高種各

販 造 製 年八十治明

中 島 機

東京支店|電話本所3 一九四九番 本 店|電話土佐堀4 | 七六 七番 | 一三〇五番 | 一三〇五番

営業種目並に製造品目

東京分工場。電話、本所73 一九四九番 東京分工場。電話、特設66 北二八八二番 電話 特設60 北二八八二番 番 電話 本所73 一九四九番

械工 場

一、自働式及手働式電話交換機 一、有線電信、無線電信電話機 一、強道通信用及信號用諸機械 一、強道通信用及信號用諸機械 一、陸海軍用各種通信機 一、被覆電線、ケーブル、コード 一、各種蓄電器及乾電池 入 各種蓄電器及乾電池 緑路建築材料販賣事設計並に保守請負電燈、電力、電氣時計 東京 コード類

滿洲 市芝區田町四丁目二番地 代理店(大連、奉天) 倉商事株式會社



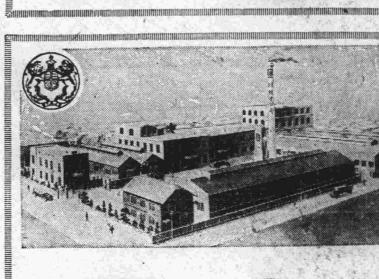




各種印刷用インキ

營哈新大奉 口濱京連天 天 東京京橋二丁目 町通四一 日九番

+製造株會社



本店及工場

大阪支店 **隔盛號紙莊**

最新科學の精致を網錐せ 製造元川 龍印並列獅子牌 山州用イ・ 林喜十郎商店

た。 してるたこととて非常智祉中である。 の実験したが総州〇部隊では に次二千の兵を率る今朝五時突如 に次二千の兵を率る今朝五時突如 に次二千の兵を率る今朝五時突如 た、我軍に揺れてし なは彼等は我接軍の來るを恐れ では なは彼等は我接軍の來るを恐れ では なは彼等は我接軍の來るを恐れ に被等は我接軍の來るを恐れ の多数の死骸を造造して四説し なは彼等は我接軍の來るを恐れ の本語のでは なは彼等は我接軍の來るを恐れ

現地にあつて耕作

八は唐と逃走

新濱以遠の鮮農は

の大将

のお山の大将で身い線になつてる た、常時祖代には劉経遊が知事、 のお山の大将で身い線になってる たい親には本年三十六歳、中肉中育、 大脈長をじてるたが親は燃長出身に、元本學良の馬捕さいつ て馬卒上りの男だが奉天の護武

殿でこの孟が驚時の暦一派の内骸が武は家天警備司令の于正山の親 同長があた



れて突然に不然に大きない。

た優しい夫がな日を過ご

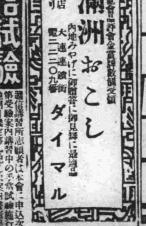
つることになってゐる『奉天電話』して嫁って行った リに天津の己が家庭を指 大君ボーレー氏に抱かれ 大君ボーレー氏に抱かれ

は財界で別の抗糖一個三百國かの主組合に觀塞したのに繁し麻組合族に貨物自動車整製組合族に貨物自動車型リニ個の麒麟機を取付けるやう

所で執行される 場合顧問故稽崎猪太郎氏の追悼の が二十六日午後一時より海貞組へ が二十六日午後一時より海貞組へ が二十六日午後一時より海貞組へ







日時 來る十月二十六日(水)午後六時よ 一回二十五錢





物將唐聚五とは?

五一派は皇軍の衆政と共に經ち潰れたの職政府を作り軍事まで養行し他に解政府を作り軍事まで養行し他に解政府を作り軍事まで養行し したがこの機引令唐聚五とは、ど

の勢力を加へ及那某の戦る不選の勢力を加へ及那某の戦る不選がて獨立を禁明して叛族を担けたとないて獨立を禁いとないて獨立を禁めるの男二十一日桓位におを置きまる四月二十一日桓位において獨立を禁める不選の勢力を加へ及那某の戦るる不選の

だだって動り強って のためか唐の手許に のためか唐の手許に

般民は擧つて 東邊道、 賊影 漸 < 7 ば

茂木隊桓仁に入り 唐聚五軍を驅逐す

年軍に感謝

最近支那各地殊に平津地方には非 無統数國會多數理はれ東北民衆教 無統数國會多數理はれ東北民衆教 で各所に事務所な設け詐欺能軍資 で各所に事務所な設け詐欺能軍資 で各様としく滞石の學良もこれが取 は提だしく滞石の學良もこれが取

詐欺的救國軍

織りには手を焼いてゐると『奉天

圓滿解決か

四 するため廿二日永陵師た出番した。果中の大北海にある李春郷を捕捉。果中の大北海にある李春郷を捕捉。 西方二里の山中に肥暖級五百名と

| 「一日的上減にもの百餘名を催して西」するため廿二日永陵館を出致した。| 「一日的上減にもいて兵庫敷百名の | 本紅鯛子の薫板隊の一部は平頂山 | 切物質の微数に遊び磨に動して起棄千五百数を押取しなほ二十二日 | 成前後のため二十二日紅川子を出 | が変の微数に遊び磨に動して提棄于五百数を押取しなほ二十二日 | 成前後のため二十二日紅川子を出 | が変の微数に遊び磨に動して提案千五百数を押取しなほ二十二日 | 成前後のため二十二日紅鯛子を出 | にしい 臓感を持つてゐる、桓仁一八消毒・自然を押取しなほ二十二日 | 成前後のため二十二日紅鯛子を出 | にはなほ変木部除連入密時に乗して過ぎまずに強いは、一次のでは 一西 するため廿二日永陵街を出餐した 炭木部隊の報告に使れば桓位は唐 無 東南線三里の鈴魚窯にある多戦師 だしい駿殿を持つてゐる、桓位一 で 大木部隊の報告に使れば桓位は唐 無

を占めんとした一味は非親の好くであるが素天における關係者は十一であるが素天における關係者は十一であるが素天における關係者は十一般は非親の好くであるが素天における關係者は十十分には非親の好くであるが素大における関係者は十分になるが、無電

無電事件の 取調べ進む

新興満洲國に 解決するものと観である。後のごれる場で調停者登場

拳闘を普及 **大連に道場を設ける** 小丸辰巳氏が來連し 裏門學校麼校の代費として使活す 滿鐵の教育研究所は明年より教育

棉作可能地調查

農林課一歩を進む

織會社製品の満洲輸入等のデリケ

明治廿八年創立東京市議会區大和田町九八十年前各里山外田町大田町大東京記念特質力多山外選星

な關係等に多大の

職を遂ぐる必要あり、

男女年齡不問時既離嚴者四名 一〇五派出所前男女年齡不問時既離嚴者四名

後田鍼灸療

滿洲國體協

通化にで、藤井特派員 「東子衛立中等學校、男子師院學」 一部の総農は事態來養々張揚げ転。の四甲等學校があつたがこれ等歌 一部の総農は事態來養々張揚げ転。の四甲等學校があつたがこれ等歌 一部の総農は事態來養々張揚げ転。の四甲等學校があつたがこれ等歌 を理地に帰還せしむることが、そ を理地に帰還せしむることが、そ 除となり期日管際に大いに活躍し 大に政容されるもの一萬二千を辦 女學校は唐一派より極端なる期日 一部の総農は事態來養々張揚げ転。の四甲等學校があつたがこれ等歌 でるたが原軍の逃亡と共に彼等女 作は 一部の経農は全然砂礁してるす現地に 標標で表だ市内にも概監際。の百 である。 ではは、 ではは、 ではは、 ではは、 ではなる。 ではは、 ではは、 ではなる。 ではは、 ではなる。 ではは、 ではなる。 ではは、 ではなる。 ではななる。 ではなる。 でなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 でなる。 ではなる。 でなな。 でなる。 でなる。 でななる。 でなな。 でなる。 でななな。 でなななな。 でなななる。 でななる。 でなななな。 でななな。 でななな。 でなななな。 でななななな。 でなななな。 でななななな。 でななな。

電話であるが目下線では大変の表 を持続であるが目下線では大変の表 を持続であるが目下線では大変の表 を持続であるが目下線では大変の表 を持続であるが目下線では大変の表 を持続であるが目下線では大変の表 を持続であるが目下線では大変の表 を表

遼西の兵匪二千

錦州を襲撃

本連及するため先づ大連に進場を設 を連及するため先づ大連に進場を設 する記載であると、氏は語る なは滿洲國の建國當時から滿洲 に渡つて是非拳闘の普及を計り たいさ考へてるました、拳闘は 新時代のスポーツで又世界共通 がありますが、日本人から 「十人の外交官を送るより一人 の優れた運動家を送れ」といふ であるさころに特色 がありますが、日本人から 「十人の外交官を送るより一人 の優れた運動家を送れました。 でありますが、日本人から 「一人の外交官を送るより一人 の優れた理動家を送れました。 でありますが、日本人が のと、たは語る

我軍猛爆撃して撃退

たが同協會率天省支部はこの程設には、成立し、流河國際官協會は既に早く成立し、

供給を受けず

奉天省支部

の新製な動うし二十四日午後祭時 脚に対対完成した新観六人類旅客 脚に対対完成した新観六人類旅客 脚に対対完成した新観六人類旅客 脚に対対完成した新観六人類旅客 満洲航空會社の 新飛行機を空輸 二十四日東京出發

大阪發京城へ大阪發京城へ 輪の途にある滿洲航空費吐尿客機

旅客機逆立ち

策を聴じてゐる で全国の立候帯が「世界市場を表 で全国の立候帯が「世界市場を表 で全国の立候帯が「世界市場」

む政治家肌で法學 壁だけは門下の能

△空前のせいもん大 冬の婚禮衣裳大特價提供 湯~~…※※※ 新柄コー 全店吳服せい 法安い



長春丸海事審 峻嚴な論 免除執行停止を求刑

早く規模な職へさんと決心な早

度の過天とで地元を変える。 五山開廷さ で変更発示配にセンセ を変更発示配にセンセ を変更を観察と損害程 がある関係と損害程 を制に配う方面にセンセールとは関連を見せた。 を制に配うの歌歌者願る多か を制に配うので午後

時生離南に流在中の八田滿鏡副總の行場着陸、一泊の上二十四日朝七

派の上二十四日朝

・事性を二つの に見なし第一 に見なし第一 の就で完全は行った針数 人人天津へ 田二運の兩名は見張 は除りに島に近より一てぬす、同時に艦長 立つてこの し間本委員長より十一月九日午同情ある揺論をなした、これに

| 「はっぴん丸で輸送する由

小野僧正着奉

ング日本代表として出場活躍した

グ選手歸連

ぶんは水場ドーコレ計特産國

連、ヤマトホテルに静。 フイリツブ夫妻に謎ら フィリツブ夫妻に謎ら ある、従つてまだ新教育研究所におくかは決定していたも脈順におくかは決定していた。 自動車業へ

所日蓮宗管長代理信正小野日音師はて満洲の布教展部場際のため二十五日午後一時養安素線で立正婦人會なが島徒多飯の出選へを受け來を受け來。

大連へ励ふはず【奉天電話】

帝大勝つ【東京二十五日

内のタクシー三十餘重、貨物目動 る総就機工個以上を付けること」 强硬なる示達 制動機の取

十四盛は一個の継続機より付け たらわので関東殿保安課ではさ たられので関東殿保安課ではさ 事會所洲視系團藝智直二郎氏外八季 安媛縣 制套團 愛媛縣 制

初等教員養成

教育研究所有

滿鐵關東

にと協力

会議に附議するつもりで を関係を重視して持つこさは あるから協同してやるこ はしいここださ思つてる がら協同してやるこ がの方は後算の から協同するこさにつ を関係を作成してやめの にいませれる。 にはなる。 になる。 になる。

日大連へ來港の途次山口縣際浦附際田汽船所有照國丸は去る二十二

激光のため流され船機

照國丸入港

梅崎氏追悼會 日本海員

10°0



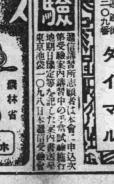


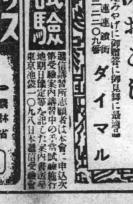


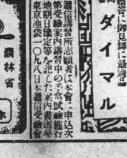


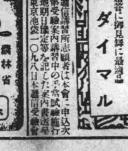
















スポットダンス 是非御來遊の程! 第一回、第二回を重れて益々興味

スラポットー

舞踏券

東亞會館舞踏場

東京本鄉·久保政吉商店

てきうして、お父さる相談らず神 を たして 端後は云った。 無関味に眼

◆午前六時 ラデオ競操 ◆定誌講座「子供の食物されの調 ・家誌講座「子供の食物されの調 ・球法に就て」大連編生高等女學 ・球法に就て」大連編生高等女學 ・球法に就て」大連編生高等女學

ウテナクリーム

花司 (脂肪性) 月印 (中性)

(((in))

大幸助六、メニー線同ゟ勇、明「越後獅子」眼杵屋正春、眼「越後獅子」眼杵屋正春、縄森勾當、尺八唐澤率吉

放送 >

大連 104

程、随分のし振りなのよ、星ケ云った。

(八)

と空と

(8)

高杉晋一

那

「百合さん、プランコは止して程

的は小砂利を踏んで、濫木と遊

た三つ汚べてるる。その水の果にた三つ汚べてるる。その水の果にたった。う年近い事が続せられるのだった。で、もう年近い事が続せられるのだった。ではんかまくりあげて、きゃっきゃったんかまくりあげて、きゃっきゃったがである。厳命に追ばれた自っないである。厳命に追ばれた自った。

ぐさと消して了った。 理由もなく狼狽でて、ぐさ

「さうですか、僕も一月ぶりぐら 代忠瀬)の意味だつたんです」 「さうですか、僕も一月ぶりぐら 代忠瀬)の意味だつたんです」 るでせう」 「會社のだけお忙しくつて?」 不意に妓の町高い叫びが起った 「でしえ、暇です」 ので、二人が眼を駆げると、浮で ので、二人が眼を駆げると、浮で がえ、暇です」 ので、二人が眼を駆けると、浮で に傾かばつきりした形にまで暗後 の一人が暖から波をかぶつたのだ

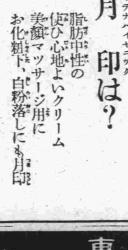
◆つはもの〈第三六四號〉 定價四 ◆つはもの〈第三六四號〉 定價四 後、養行所東京中込原町三の八 つはもの〈第三六四號〉 定價四 後、養行所東京市議令區拿王町五十 芸香地東京ミツカ會 六大東文化協省内日本新論所東京市總町區富士見町六新論(十月號) 定價三十終地世界の日本社 かの日本社(第四號)定價五十銭

事業の 事業の 事性に 大東京の に をの他名流趣味くらべ、傑 その他名流趣味くらべ、傑 をの他名流趣味くらべ、傑 のの世名流趣味くらべ、傑 のの世名流趣味くらべ、傑 のの世名流趣味くらべ、傑

雪がいれ?

家庭が、どなたにも向く お化粧を削りにも お化粧を削りにも が、がりにも が、がりにも が、から美しく、色白く をなたにも向く

月印は?





電四四四 九一番

倉奈 家良

堂 藥房 高 度

祝 吊

內店貨百連大 番四五六四話電



小見科醫院

田

歯痛にセロシン(聖路心)

作品が續々集まつてゐます!!

すばらし

/3年科勞4士數值發

軍人後援會に答解します。この金額を支那事要 傷痍

・森派ミルクキャラメル、森派ション・・神知は昭和七年十一月二十日 ・ごはれかいですから、生活の機能、生活ですが、生活の外に厚がなりませんが、一部の大きさとである。 ・一年品に加へてもから、世間の作である事ではい、在もかとなたでも御順奏出来るだけ空間の機構、生活を関係を生かして下さい、一部表に対してある事でには利成の外突派を対対のの外突派を対対のの外である事ではれがいですから、なるべく厚紙には、百十ダラム党に関うですが、生徒のの人に厚がなるべく厚紙に関する。とは、百十ダラム党に関係を生かして下さい。 ・ではれかいですから、なるべく厚紙に対している。となたでもの外に厚格を生かして下さい。 ・一部に加へでもからでもかりである事では、百十ダラム党を関係ですが、生徒のの機様、要年をお繋の機構が、生徒ののですから、なるべく厚紙には、百十ダラム党に関係がより、生徒のの機能を出する。 來ます 選四三二一特

大きし、着台目云でた。 「さうして、お父さんি戀らす神 作業のとして、お父さんি戀らず神 推樂が窓いんでせう?」 「恋くなけれやごうかしてまずわ 「恋くなけれやごうかしてまずわ」、 機力が窓いんでせう?」 「恋くなけれやごうかしてまずわ」、 集堂々二、常兄為弟幾千年三、萬 里平原府滿洲、萬年長歌之曲調に 北樂部演奏所より甲欟、李王職和 雅樂部演奏所より甲欟、李王職和 北樂部演奏所より甲欟、李王職和 北樂部演奏所より甲欟、李王職和 北樂部演奏所より甲欟、李王職和 北樂部演奏所より甲欟、李王職和 を美。よて育=を肌。地。! れ

お肌の清浄に

+

大きな壁で云のた。

百合は高い揺れの上で首を振

Ξ

百五千九

機を、レースのやうに細かい白い 百合は、砂の上に立てられた白いペンキ塗りのアランコへ乗り、 いペンキ塗りのアランコへ乗り、

二二三四五六七八九十二三二二三四五六七八九十二三

を記し、おいるとのでは、 をおやすみがでいまし、おいまし、 をいましく、いきしなれば、 では常に育ちます。

しくなる 4

?

特

○完全燃燒に依り燃料は約貳割節約出來ます ○放熱力は極めて大きく放熱面積は約貳倍あります ○起斯漏洩を防ぐ爲め惡瓦斯燃燒裝置が付いて居ます をります

店 順東口酒 五日英三泰山三協太大三 反 田 田陞茂菱 田菱和 連宏 豐 利 事公洋公 商公公產洋洋 商 務

所司行司號會司司店行行

滿洲日報社廣告部

非 是 壇と

各種御造物品卸

微 笑

編替大連二〇二一番

B

東 福 東 島

森 永 製菓 式 會

社

大廢物利用で藝術品の創作が出

自然の儘の

艶なとした黒髪に染

去らか

(阪赤末粉) 影新 貧五十二 版一

大

赤毛

百五千

支那人の見たる

支那の排貨運動

時節柄顧る興味あるものゝ

一野神事使に長こくも、天皇陛下より御下賜の見事なる七賓花瓶中の謝事使に長こくも、天皇陛下より御下賜の見事なる七賓花瓶中の謝事使に御下賜の花瓶、二十五日帝國ホテルに帰在

谷賞の範圍を擴大し膨く一般民衆にまでも及ぼそうといふのである、この結果行賞の祭に浴騰部の意同では今度の事變は日清日露の戦役に勝るとも劣らぬ國家總動真の大事感である事を告げるので、陸軍では庭々生存者の谷賞を開始するに決し、既に調査に取りかゝつたが、十五日發】瀟洲上海國事塾証坊行賞は來月早々發表される陸車側の上海事態就歿者行賞を以

一般民間順は二十萬人合計三十萬人といふ多數に上るものと觀らる。殿く一般民衆にまでも及ぼそうといふのである、この結果行賞の舞り

存院脱資統制案また満銀に有る大概にあ

それでお互に経滅し合ふ一

ン二十四日登】營口英人

英ポスト紙の社説

であるのみである、耐してリットン郷の者の好き意見は過級同協會が観告書**結論の修正は豫期せるところだと述っの問題であるのみである、耐してリットン郷の有の好き意見は過級同協會が観告書結論の修正は豫期せるところだと述っの問題である。今日滿洲國より日本を追び出さうとすることは駄目である、職盟としては如何なる方式の下に日本を滿洲國に留まらしむると釈解事態でおいてリットン報告書書談の職品理事會が明迫してゐる抗極、二十四日薬所警電によれば委員長リットン郷は此程ロンドン「東京二十五日發」リットン網告書書談の職品理事會が明迫してゐる抗極、二十四日薬所警電によれば委員長リットン郷は此程ロンドン**

報告書の原則は承認

南京政府が全權部に訓令

一、内政干渉さ認めらるゝものにあるを表支へなしるも表支へなし

満洲國の行政を

こむるかの方法條件を考へるべきだ。別に對する問題は今や如何にして日本を満洲に留まら別に對する問題は今や如何にして日本を満洲に留まら

外交専門家を網練せる會台の席上、満洲問題につき議論あつた後、

トン脈以下の調査委員が搭職される事となったので、答委員の滿

問題に對する真意は各方面から注目されてゐるが、其筋に塗した情報によれば リ東京二十四日發』滿洲問題詩議の來がべき職盟理事會蛇に總會にリットン順以下の

広條件を考慮せよ

央外事協會でリ卿演說



界 未 鈴 人行養 治代喜本橋 人輔綱 盛 武 村 本 人剛印 地番一計町園公東市連大 就報日鴻滿 社會式钵所行變

の最重要部分たる支那の內政的 なく指摘してゐる。 る批評論文を書いなりのあるは

き郡社員會幹事長は語る この感が深くした、いづれ役員の技師の人と座談會ル開いたが出來ない、廿四日も南丁省では安

收入一億九千五百萬圓 又出豫算は大削減

市議逐鹿戰

官選議員は詮衡中

詰められるであ

石井參與官 けさ急行で赴奉

快漢プレジヤン第三回の訪れキヤスタネツトがおくる紫の情熱キヤスタネツトがおくる紫の情熱

ロリタ・ベナベンテ嬢助演ジム・ジェラール 氏

フレジャン主演

秋颯爽のフランス映畵

と青い水、ケジメのない境目だもの、5男が女を―それあ、當り前さ、青い空

くら可愛い女房だつて、俺達の港々の

。生 い

歌師で、野島秘書等を常同窓天へ同 高銀を初め在版大会方面の関係者 と意見を交換した陸軍参與官元井 と意見を交換した陸軍参與官元井 と意見を交換した陸軍参與官元井 と意見を交換した陸軍参與官元井 と意見を交換した陸軍参與官元井 と意見を交換した陸軍参與官元井 と意見を交換した陸軍参與官元井 幣原兩氏

今夜來連

年後七時五十分著場にて來連の智楽地帝大總長黎原出氏は二十五日

る、一方支那幅の の勢力を要するものと順されてぬ の勢力を要するものと順されて立ては悪い、田見、総響、桜田の谷候補が遊ん の勢力を要するものと順されてあり新 が見るでは悪い、田中(二)、是短、 は、地田の谷候補が必死

得の味です。

さらば東京

が歸港の日が一日喰ひ違つた。

▲中野種一郎氏(政友會代議士)

りツトン腫の認識「今日淅洲か ◆生野源太郎氏(観道者運輸局配車課長)外襲道連絡会議出席者車課長)外襲道連絡会議出席者一行十三名同上 →西井清兵衛氏(長敦銀路溝銀代表顧問)二十五日朝着列車で來連 角

ぶが日活入社第一回作品として彼女の未彗星の如く現れたインテリ女優黒木しの

. 島津 元、

島津 元、山本 嘉一 共演 黒木しのぶ入社第一回作品

來を囑望さる、逸品!

カルミネ・ガローネ氏監督

アンリー・ドコアン氏原作

佛オツソオ社超特作品

年度同様一千五、

大連市會議就の選挙も餘すところ、大連市會議就の選挙も餘すところ

滿鐵硫安工場設置

各方面との諒解成る

深水技術局審查役廿六日上京

日上京
日上京
日上京
名と職にし三十三の影脈を狙ってたり地筋との誤解が成りになるのである、無へをが、大勢は十萬順ブられる優秀組しまた苦戦組し油筋を強な事となるのである、無へるが、大勢は十萬順ブられる優秀組しまた苦戦組し油筋を強な事となるのを設けさして熱いながら走声機の埋き動きを見せて数がら走声機の埋き動きを見せて数がら走声機の埋き動きを見せて数がら走声機の埋き動きを見せて数があるが高い、第一年後四時、まで此儀周出が、本

内地筋との誤解が成

女が男を

活が覗けるもんか!

も五ヶ月も留守にして、それ靑い水平線女が男を――それあ、當り前よ。四ヶ月

それあ、當り前よっ

いわ。の彼方ですもの、妾達のこと分りつこな

村の一部會(諸田関係)を根こそを許さす、有馬候補は森川候補の不成別領域

統制經濟問題の

興論を喚起 更に在京理事等に激

事變生存者の行賞

へと民間で三十萬人

【ロンドン二十三日餐】ポスト紙 に際し今回

滿鐵社員會の活動 無経済の具質的問とし、 流盤社員會とし で思光な努力を

助 推薦の検索であると の他一梱名を再選し他に新らしく を この中間などり張本政、臘腔堂で を 見の一数を見ないが大修において

滿鐵々道部

なであらうとの感想を抱いて居地共多数の者は将来日本は勝場

營業務算 立場を變へて「今日印度及び西 一般から英國を追び出てことは駄目 たい」といふ間が見える。 寒には「追ひ出せるなら追ひ出し間ふに落す、語るに落る、その 0

目のあるがち。 でいた、挽け目がないやうで抜け ・ 大がは目がないやうで抜け 情はそれ以上。 「滿蒙の戰慄」休載

その満洲國中立院、英の満洲國 米の満洲國中立院、英の満洲國中立院、英の満洲國 なれざ、お氣の毒をを極東の質 0

0 = 0

金

階 下

+

憂華」で九條武子夫人に扮した明眸鈴村快漢海江田讓二に配するに―かつて「無 京子――識者の期待して待つ一篇!! 悲戀心影 階 t 六 錢

ない犯罪意話がある――(以下何)に重き部の院について終ったる。 要されたといふ演なくして聞かれ どうれ腹膜炎から脱膜を佛教をに放った動き大連署司法保に放 どして鳴くし天から惨戦を放弃をして鳴くし天から惨戦を放弃している。

なられ腹膜炎から腹膜を保養し鑑さして早くも大から性臓を脱れる

所子の家庭は繼母キヌ子と質父 での間に出来た腹違ひの弟妹二 人があり繼母は出来りの順子に

と順数し見は機械の版。 に動か失い新級の一家は に動か失い新級の一家は

にかいはると

三春柳石家

押し入り祭、出少庭丁を持つ 日報心家を確山溝四六孫窓思 を報心家を確山溝四六孫窓思

石山溝の强盗

五人組逮捕

小平島强盗も

日

一は今回外物省の命を受け高波都線 一本着五月中旬通化の形勢線化し萬

郷は孫と 郷金本が杜以下と贈らひ手引して

頭見 知りのため屋内には

土工用具掠奪

造貨幣を

度な設けてあることは行政権を 度な設けてあることは行政権を 度な設けてあることは行政権を 度な設けてあるこの理由から 「縄て本會の名 繋を 毀損する が如き行為ありたる者を除名す が如き行為ありたる者を除名す 化と養達に努力するやう廣石保 化と養達に努力するやう廣石保

十月 廿五日より廿九日迄 五日間

まされ

ぬ用心

た一味を逮捕

毎日多數發見され

る

服部都線に従軍して十七川午後一一であつたが、ことが暦の軍政府財

の手に様はれ通化監察に限ばれて息軍の一の海を織し日散かを持つて息軍の一生活に憔悴し切った身骸に狂喜い生活に憔悴し切った身骸に狂喜いを持つて息車の 一に從い十五日再び通化に來たが通化・中興戦のため抢致された長谷川巡社・中興戦のため抢致された長谷川巡社・西部長を始め五邦人は楊來唐黎五

この外市中か 是等見座の襲撃に終始機まさりこの選りは匪賊の本様地と 作つてあった

で出述へてあるが解析を誘うした。 で出述へてあるが解析を誘うであるが解析を には、市中は制に平穏では民亡を が関係を構りであるが解析が には、一般では民亡を がいますの人城を教育し では民亡を なる、後来滅俗教育し

線素會は東三省官銀號分號 ・服部都壁の司令部となっ ・服部都壁の司令部となっ

である山間の都市だけに市は二重 (行なるものな設けこれで楽歌氏衆の世界であるものな設けことで楽歌氏歌の古順後所はこれなつて民衆級の古順後所はこれなつて民衆級の古版なるものな設けことで楽歌氏歌の古版を表して楽歌の古版を表して、

つてぬた時には 現代常原同額の貨品を開け、新工育萬元と

るたこれを指むものに関しては 製を行って顕軟した、 最近は印刷 をおいて、 をが不足する穏解教したも が不足する穏解教したも の勢力下にある十二縣に散布して あるこの七百萬元を如何にして回 取するかと終天省監局の慣みの種 となつてゐる、無総正貨等備、保 となつてゐる、無総正貨等備、保 な無下に腹塞す るとせば縣民

機軍票を回收して農民の様々を救いれた見殺しにするわけにはゆかすの 迫のざん底に陥るべく王道政治な により披飾してゐる縣民は愈々綱 注票代用として流通してゐたもの

一、「大連署保安保では二十四日顧出ある際とて、」のたるのでは、一般の事態を動いなきとで、一般の事態を動いない。 大連署保安保では二十四日顧出ある際とで、

協會設立認可滿洲舞踏教師

一年名《甘井子管內百十一名《古井子管內四十七名 《三春柳管內四十七名 《三春柳管內四十七名 《二道新管內百二十七 《二道哲管內百二十七 《二道哲管內百二十七

店舗新築中は皆々様へ多大の御迷惑 を相掛けまして、申譯が御座いませ んでした。愈々落成新店舗へ移轉致 しました何卒倍舊の御引立の程偏へ

8

(御買上五圓毎に福引券

發三拾 歌 卷 引 百 全部本本本本

一本呈上)

网店货百連大·三町速浪連大 三七六六話電

通化へ向ったこの日夜來の 井特派員發 足が滑つてい 興津領事と涙の再會 た残留邦・

 乘組員一 沈沒愈よ確認 船妙義丸の

味も同人等の所為と更に酸重取識 鳥沙口 屯端東方を襲つた弾弦の一 お沙口 屯端東方を襲つた弾弦の一押入らざりしもので去る六日小平、

安東出餐鴨緑江を下り二十二日朝 調食人率天吉川総傭人間本蒙太郎 は鮮人一名、満洲國人二名を連れ 一名、南州國人二名を連れ

中である(寫眞は五人組強盗)

改悛せば罪を許す

蘇に對するわが

虎爾虎拉に

敵匪逆襲

戸部隊に襲撃なして戦速した又衆安徽 は土庫軍に関係され六千の土庫軍 は悪に戦戦戦を以て職戦に我が失 は土庫軍に関係され六千の土庫軍 は悪に戦撃をなしつとあり廿四

快感を味ふため

學校ご連絡し善導

連汽船所有長者丸に絡る海事散射機場の漫瀬に坐職して沙漠した大

当現最と共に大 健能は四枚、五銭 健然は五十銭銀

泰安鎮を包圍

八全部を釋放

は、関東殿野が形がの輝く からも毎日十枚万宝十五枚の蟹 るが関東殿野が局で 造が養見されるさいふ有様で全 がらも毎日十枚万宝十五枚の蟹 るが関東殿野が局で 造が養見されるさいふ有様で全 がらも毎日十枚万宝十五枚の蟹 るが製造方法は極めて巧妙を 三次月間に電車の中 極めてゐるが製造方法は極めて巧妙を 三次月間に電車の中 極めてゐるが製造方法は極めて巧妙を 三次月間に電車の中 極めてゐるが製造方法は極めて巧妙を 三次月間に電車の中 極めてゐるが製造方法は極めて巧妙を 三次月間に電車の中 極めてゐるが製造方法は極めて巧妙を 三次月間に電車の中 がら見て製造元は二、三ヶ所 でかけてゐるらしく 一般の警 に分れてゐるらしく 一般の警 でかび要さされてゐる

大道等では二十五日午前八時市内聖徳年一中丁目メイイ、製造業の電板を繋げて中丁目メイイ、製造業の電板を繋げて中丁目メイイ、製造業の電板を繋げて中、砂原及び一大大の製造力を襲った。 一大道等では一大道等では、一大道等で、大きないのでは、一大道等では、一大道を一大道等では、一大道等には、一大道等では、一大道等には、一大は、一大道等には、一大は、一大は、一大道等には、一大道等には、一大は、一大道等には、一大は、一大は、一大道等には、一大は、一大は、一大は、一大は、一大は、一大は、一大は、一大は、一

生産者。消費者へ 工場より御家庭へ

午前七時常地代理店標丸率三郎方より演務局に通報あつた、つどいて廿五日午前十時頃現場にある除度三五分、東徑百十九度四〇の地點の源中深く機はつてゐる無處な辨義丸の艦艦を發見した旨廿五日五順)についてその後僚艦六隻をもつて徹底的に附近を捜査中であるが廿四日午後六時頃北郷三十八五順)についてその後僚艦六隻をもつて徹底的に附近を捜査中であるが廿四日午後六時頃北郷三十八郷潔職にて濾撈甲代方心明になつた艦長田中光一郎以下二十餘名を乗せたトロール源艦娯楽域(三二) 敗襲丸の沙辺は確認さるゝと同時に乗組員二十餘名の生命も監響と共に薄薄の波に呑まれた事攻容に必要な簡略な死権用箱材、大工、防属側、自布若干等も準備されたしご入報あつた以深さ会群で十六尋半の海底に横倒しに悲惨なむくろか横たへてゐるが、直ちに前電で要求し及より岩本共同漁業重役からの無電によると

生音が断同県(***)住所で定言が調 東集同家庭宿宮が郷樹栽(***)を有 臣(***)及び市内餐町二番九四號展 で、)及び市内餐町二番九四號展

迫が洋三百五十餘回を

「東京廿五日数」呼倫員別方面事 (東京廿五日数) 呼倫員別方面事 (東京廿五日数) 呼倫員別方面事 (東京廿五日数) 呼倫員別方面事

四日午後宮拉爾基西北方虎爾虎拉「鏖魔を投下し多大の損害を興へ【チチハル特體二十四日點】二十一日午前八時我が航祭機は土匪軍

籠球選手權大會

滿洲體育協會が主催

生な呼び出し粉染 生な呼び出し粉染

見切品を豐富に取揃へました御用命御願申上ます柄!! 生地!! 値段!! 何れも絕對に自信ある優秀破格品

破メレス小統

仙 八側九十銭より | 白キャラコタビ 二足 十 銭より 都 十 個より 銘 加 三側五十銭より 智 川 三十銭より お 川 三十銭より お 川 三側五十銭より お 川 三側五十銭より

埠頭非常警戒

り二十日まで

海賊一味逮捕 けふ長春丸

海事審判 ・まで進むには相談 を味はふ為めです を味はふ為めです しく緊張

前近において暗 價特 曹 店服架本師

回施寮の成績

日

ダンサー告訴

市内岩代町東亞會館のダンサー次米子(二)「機能イリエンタルホールでダンサー森教中同市中區統 下通線人洋脈側山本線大郎だから 大通線人洋脈側山本線大郎だから 大通線人洋脈側山本線大郎だから 大通線人洋脈側山本線大郎だから 大通線人洋脈側山本線大郎だから 大通線人洋脈側山本線大郎だから

を以つて御靜養遊ばされましたが最近御平靜に復せられ御機體御樣子に御異狀を拜せられましたので萬事に細心の御注意【東京二十五日務】宮內省發表。皇后陛下には一兩日前御身

連業吉闖派事の一隊が連捕したで類似の「味高化南(二)は各地駅経署にで数はてあたが二十で類似の捜査を続けてあたが二十で類似の場合を続けてあたが二十で類似の場合を続けてあたが二十で数ができる。

機にのしあげ更に

東京二十五日務》宮內省簽表

皇后宮御近狀

嫌よくあらせられます

女

たのは誰だ

不幸な女の犯罪哀話

で到りたい

十錢均一にて新種類多數取揃へました御利用御願申上ますや台所用品、文房具類、瀬戸物類、金具-金物類-等何れも

于潮(午前 零時五十五分 一時四十分 南西の風晴一時曇

五上

マニエスセー

けふの小洋相場へ九時)

用方法を御考へ下さい何れも間屋の見本切を捨値にて買入て丹前に、蒲園の鏡用に、細工物に、それが一面白い御利生地、富士絹、毛斯等四枚合せて座布園を、小切を縫合せ人寸より二尺位迄の小切、生地は極上等の美姿織、パレス

五日公開 お化け喜劇戦線膝栗毛●階下五十錢● 歌呼の中を往く歴倒的名篇●●●●● 0

かするのは、なってがログロで、悪間でグロで

大連市信濃一次連市信濃 一停留所) 賣

物新製品特價大賣出

今のやうに水消の水が

もちろん俗たい水ではよごれも起きかいお湯で洗練したくなります

るのは結構ですが、これから外

ひになりますさ餘計に脂肪分が乏のです、荒れ性のだはあまりお洗。

マッサーギしてお置きになりますとれる。 と肌の鬱養もよくなり血液の循環 も活潑になって小戦ものが住々し た能食とすべくした肌とを得ら

りて疲れおぼえぬ

打よする波に濡れたる

0

縫ひあげし浴衣着て立

酸低でしたら洗ふ代りに洗酸ク

ームな、脂肪性の炭なら中性ク れに越したことはありませんがつ

びしたら微温湯でお洗ひになつい真黒になりますから脂肪の多い

よごれた落して(入浴なされ)

お顔や手足の

洲满

づけ

雨霽れて木立す

阿

電燈の光う

生徒同窓生緑動はで今春寒バザーを鑑す記載があり全校職は、大ザーを鑑す記載があり全校職は

作品だけあつてフランス刺繍、ペンテイツクス、油棒等を應用したります、なほ今回のバザーに製金した。

日新築落成式を舉げた羽一作品だけあつてフ

職員生徒の作品

出陳 兩川

落成記念バザー

出品物の製作

作に取かいつてぬまし

家事質ないでは独立のやけ

る管で早くも人類な呼んであます「どちゃき」の振へ方の質賞もあ

の同日新校舎内で大規模なパザー來る廿九日(土曜)三十日(日曜)

0

冬 はちょつと外に出てもす

やすみになる前には

いたします

を脱脂織でお扱きなさい、洗はならコールドクリームを塗つてあさ

外 出後の手雷よりも一層大 跳な場合外は上記な郷や瓶をおさくてもすつかりよごれがされます 他紙は却てお肌を売しますからいた脱脂線でお拭きなさい、洗はな れます、お他概はむしろその次

秋雨の晴れ

踏ひびきて馬車過

オが滞在空年除心値をあつめた野社とした手提、草次、上寮、靴カ

中乳の臭味 中乳の臭味 中乳の臭を繋がる形がよくある 中乳の質を繋がる形がよくある 中乳の質を繋がる形がよくある ですがそういふがには特乳 の中へこんがり炒った炒婆を供 がったがった炒婆を供 がったがりかった炒婆を供

鰊の渋

練(みがき練)

らいへば王様ださられば米の自水に

かになった處で

主とした手提、草液、上野、

出品物は大陸に於て質用を

家庭重

寳記

0

の方には良質の洗粉かわかをおす

手管です、ごんなに悩しいだらお

四より約六百町村の報告が集つてゐます

今その實施内

中央教化膨胀合會でその常綴な調査甲ですが既に全ういふ風に實行されてゐるか……蘇藤首稱な會長とす

ある自力更生運動は全國各地で

燭に統一金肥(買ぶ肥料)た序して緑肥八百家製肥料)の表通したものた大別すると、農村方職では「処界至十の表通したものた大別すると、農村方職では

・ 代りに民謡等郷土藝河の復興文は映動 ・ また官吏、會社員等、一般鉱め人方面では ・ また官吏、會社員等、一般鉱め人方面では

間 工常は家庭内の仕事位は別。 ・ 一般のお縁です、食気し普通で ・ 大きななくが働いて貼ります四

師の検尿も受けましたが腎臓でますこ二三日でなほります、響

ちないものいと

でそのまいに致

ご驅にむくみが出來る

たり

大掃除する



有難い融音でせう、左いロ

海軍が太平洋に集中されて兵隊さんと接ずる機會が多くなつたといったコート・アンド・ドレスです。右はヴアーデニア・ブルース版 好みといふか色もカーベレー 一色で大気評判がいゝそうです ーソン嬢のはアルー・フ れ等がモダーン・ガー オックス色のベージ・ウー ふわけでもないでせうが兵隊さん (ジョン・ギルバー ル達にとってはこの上な 大人で来

水自統をお用ひになつた方がよいたしませんから長時間の外出には

夏 のやうに化粧くづれもい



作るには先づ粕なよくならして置 がその季節です。美味しい格ではなく、 給は年甲手に入るものではなく、 がその季節です。美味しい格演なで がその季節です。美味しい格演なで がその季節です。

舎せ担れ、概义は鋸に随く記込み 一種と小量の味識を加へてよく選ぜ 一種格は品のよいのを求め、これに

三五六六

果を擧げ得ることを信じ、弦に敢て本館の主義信僚を遍く天下に宣揚して、

餘さず歩調を一にし、一致協力することによつて、我等の事業は更に一層雄大なる効

應接に遑なき感況を呈して居ります。併しながら、全國津水浦水に到るまで、一人も

冷たくて暗い所に驚く置き

奈良演でも何で

滿洲新女性の會主催で か 本類、家具、レコード、室内装飾と か 本類、家具、レコード、室内装飾と か 本類、家具、レコード、室内装飾と が のです、出記続は前述の通り和洋 のです、出記続は前述の通り和洋 のです、出記続は前述の通り和洋 のです、出記続は前述の通り和洋 人連羽衣高女で

三四日の後に食べられ、がくは焼 れます (では)の (で 物品合理化會

海真組合(電ニー 本南山蔵柳町二 本南山蔵柳町二 本南山蔵柳町二 本南山蔵柳町二

だら棚卸して買

使用しない致楽物。具等各種に亘り中

を傾け、 大成し、

・ すに敷時間立ちつくける時は下肢 悪の誘因となるもので、伏息もせ 悪の誘因となるもので、伏息もせ ではないでせう 機能の障碍があっ 化なく腎臓機能 刺戟性の食物なが、何れにしても のか又は動脈硬化 注意して信用あ

ので急性か漫性か不明ですが生 限局性野災と

いいし運動もいれてしてもつさ

國土に勝つて居ります。今や内憂外患炎と野つて、未曾有の國難に首面してゐるとは 千五百九十二年の歳月を重ねて、その生命は永しへに若く、新興の氣運鬱勃として全

萬世一系の天皇を戴き、金甌無缺の國體を誇る我が大日本帝國は、建國創業より二

盒

を避け一般衛生に注意

三週間はご經て本

なくありません。こんな時には なくかな味で尿や便の具合が にむくみな味で尿や便の具合が 安静にして刺戟性食物 あので感念です、 たっこんな時には をお願びいたしま

深腫は軽皮の慢性 尿或は軽皮の慢性



頭に立つて、堂々として一般民衆を指導するに若かず。我等が新興日本を目指して野 る「生みの苦しみ」たることを思へば、徒らに悲憤慷慨するよりも、寧ろ自ら時代の先いふものの、それは舊い穀を破つて、新たなる生活に躍進しようとする過渡期におけ

のであります。

一野間により、驚くべき大多數の食量を得つい、 では急速の發達をなしてをるものであります。 一個承知の如く、野間先生は、徒手空姿、草匠の耐いない。 一個不知の如く、野間先生は、徒手空姿、草匠の翻訳なるで、 を表してをるものであります。 は、現代日本における世界的大人物たる より起つて、不斷の修養により、渾然たる大人格を より起つて、不斷の修養により、渾然たる大人格を

私共はその至誠に感激するの餘り、 響の物に應するが如く、家然としてこれに共鳴し、 この趣旨を以て、野間會は設立せられました。その日末だ後きに拘らず、今や天下 以て新興日本の躍進のために、大いに貢獻することを期するのであります。 世の中を正しく、明るく、清く、美しい大道に導かうと努力して居られます。 大日本雄辯會講談社及び報知新聞社の社長として、燃ゆるが如き報域の熱情 全精神を

擧げて先生を援助し、

世道人心を

振作し 入會を希望する者殺到して、 日中

八會申込の方法

を目指して邁進致したいと切望に堪へないのであります。

諸賢の御賛助を仰ぎます。庶幾くは奮つて本會に御入會下され、

共に供に報國の大業

廣く大方

陸海軍御用達 無 魚、蒲 鉾

海產物問屋

○特別會員…は無年五回以上陸田の方で、別に機關維滿代の流行は更りません。 ○通常會員…は任年大四以上陸田の方で、別に機關維滿代の流行は更りません。 で、會費を振替又は嚴善で野間會本部へ御送金下さればよいのです。 は維蒸代五十銭だけでよいわけです。 は維蒸代五十銭だけでよいわけです。 は維蒸代五十銭だけでよいわけです。

會の

○野間會館設立の企圖、大海常、岡書室、娛樂場等を設備し、會員相互の記録、知識交換を関り、一ヶ年五十銭でこの雑誌を十二冊領手許、御送り致します。
○野間會館設立の企圖、大海常、岡書室、娛樂場等を設備し、會員相互の記録、知識の運動館、武術館を全國各地に賦する學育の覚興及び美事談行者の表彰。
○野間會館設立の企圖、大海常、岡書室、娛樂場等を設備し、會員相互の記録、知識の運動館、武術館を全國各地に賦する學育の覚興及び美事談行者の表彰。
○野間會館設立の企圖、大海常、岡書室、娛樂場等を設備し、會員相互の記録、知識交換を関り、一ヶ年五十銭でこの雑誌を十二冊領手許、御送り致します。 ○機開雑誌『報國』毎月發行。 的を達成する必要な種々の事業食管を設備して會員の便宜に供 本誌は、野間會の動解が分るばかりでな

曾員の特典、 贈呈品

○本會主催の護漢會・映書に等は入場無料又と割引・運動會、武術會等別信、場合特別な符遇・改ます。○通常會員には會員徽章、入會証、機關話第一號一部順呈。 述した册子をお送り致します。 誰方も奮つて御入會下さい

間 金置

御婚禮性散送迎御宴會に 是非弊食堂を御利用下さい 萬般の設備整ひ殊に舞臺裝置品取揃 て御座います 如何様にも御相談申上ます 順敦賀町 は

0

冬物類揃ひました

御祝儀用紋付類 1 = 背廣 海渡衣服 いろし ロン 四店

た寄立御度一たしまめ始た いさ下製比例を設備で物品

店商の等吾

町葉青市順強 商野 吉 響六八一話電

接替D座八道三八五四番 體 話 三 三 二 番

井町 正八商店

是非御立寄りを…… おする大物質致します。 カフェー 3

安價分讓 山羊の乳 大連市山吹町一〇六 大連市山吹町一〇六 者に何よりの祭養料配業的 羊牧 電販 **一**

ツト

金澤屋 涌 旅順市乃

波

話商

五〇

木町

センター 则頁 商店 岳乃 木町 ス

順市

南

旅

野遺會

の苦心、

この美擧

馬占山討伐隊員手記法

である、盛に機関銃をが15掛ける
を定型関係部に一致な変異中なる。
を定型関係部に一致な変異中なる。
を定型関係部に一致な変異中なる。
を定型関係部に一致な変異中なる。
を定型関係部に一致な変異中なる。
を定型関係部に一致な変異中なる。
を含せたる事場に関係を応じ前数。
を含せたる事場に関係を記し前数。
を含せたる事場に関係を記し前数。
を含せたる事場に関係を記し前数。
を含せたる事場に関係を記し前数。
を含せたる事場に関係を記し前数。
を言いている。

このだ、家といふ家は悉く空家で「噂されてぬた文學博士職裁は案に」った「野地」そのものであつ」るで知識も興味もなからうなごと「で左の姫き職競會を信いたが、炭髄事業などにはま「塩の壁部模論の展覧會」踏み入れて見ればどうだ?青山」を観察し五時過ぎ炭欖ホテルに落「及び戯に養見したる塗り

ま 落 場 緊 寒 天

大文學都 本 境の整調機器の展影會を開催併せ 京大文學都 等 とも壁画の模器は消灭美事に完成 場 會に該古墳より發見せる出土遺物 一、漢代古墳、社 場 の整調機器の展影像を開催併せ 京大文學都 京大文學和 京大文學都 京大文學都 京大文學都 京大文學都 京大文學都 京大文學都 京大文學都 京大文學和 京大文学和 京大文學和 文文學和 京大文學和 文文學和 京文學和 文文學和 文文學和 文文學和 文文學和 文文學和 文文學和 文文學和 文文學和 文文學和 文文學和

就て、漢代古墳、特に磐城子古墳に)

市街圖費館 月三十日

(日曜日) 午

についた、明けて二十

奉天あげ

防火宣傳

「東京 大 文學 部議師 島田 貞彦 れたく、漢代古墳、特に警城子古墳に 後千代田 公園 外近に差掛るや 「こ 関東 題 博物館議師 島田 貞彦 れたく、 (進げて居らなくなつたう 第 東京 大 文學 部議師 島田 貞彦 れたく、 (進げて居らなくなつたう また) と騒ぎ立て動かぬので途 あまた」と騒ぎ立て動かぬので途 あまた」と騒ぎ立て動かぬので途 あまた」という。

一ケ年だけでも六萬 るが将天碧では本年 るが将天碧では本年

を生徒一般市民の参列者多く簡単な生徒一般市内で、 一般でかに執行された。 一般では、 一をは、 一をは、

(春天)寒緑は紀と

差別しの自動

壁畵模寫展覽會

三十日旅順で開催

無 又戦学的に述べて比較影照して突 る関係総けに観察し案内役で関付で の一同なでは、する関係に対して比較影照して突 看話は

流一石 に手に入ったもので り遂つて 膨が化事にもありつけず話は 一同な 確似はせたが、一酸社交 の四日であつた、しかし 変をした しの、降いた事と質情とがスツカ もの、降いた事と質情とがスツカ との、降いた事と質情とがスツカ

ci

家に入つて鶏を購

一たの金子を握っきな

案に相違の

17.4.5

威の中に在つ

炭礦通文學博士

説明役面喰ふの卷

「秦天」日滿秋音を雕るため霧天 一般でた一日本部年が黎天で寛つた 大事夫 が満洲の経験を本でしたが強いてるため。 をこで帰か、参山間の養脈が織の をこで帰か、参山間の養脈が織の をこで帰か、参山間の養脈が織の をこで帰か、参山間の養脈が織の をこで帰か、参山間の養脈が織の をこで帰か、参山間の養脈が織の で髪束に起い をこで帰か、参山間の養脈が織の をこで帰か、参山間の養脈が織の で髪束に起い をこで帰か、参山間の養脈が織の で髪束に起い をこで帰か、参山間の養脈が織の で髪束に起い をこで帰か、参山間の養脈が織の で髪束に起い をこで帰か、参山間の養脈が織の で髪束に起い をこで帰か、参山間の養脈が をこで振から ので髪束に起い をこで振かる となり がってるた。 を選集と を変すに起い をこで振かる となり がってるた。 を変すに起い をこで振かる ので髪束に起い をこで振かる ので髪束に起い を変すた場がる で髪束に起い を変すた場がる で髪束にを を変すた場がる で髪束にを を変すた。 を変すた。

句案天がら

日たて旅費の送金方を郷里に安康・
に監験。

そして世三日はその馬具を肩にし 質の求め廿二日夜汽車で來添した

書房教育を助臣

大和田金州民政署

夢房教育の助長専及た網る者へ 場を得るだらう、自分さんでは 場を得るだらう、自分さんでは 調の關係もあらうが今少と月謝 が低下したならば確かに好い結 は、これに対しては の間には年七國から十個位の月 の間には年七國から十個位の月

である。要房教育の助長地

林滿鐵總裁撫順炭礦視察

とする大位李の緞形の〇幡に塗せん 転着の分を加へて〇〇幡に塗せん 転着の分を加へて〇〇幡に塗せん を持着の分を加へて〇〇幡に塗せん からきてある。

い食 で変れた窓から別した底、壁は薄ち こと、なつた、夜六時茂木部陰池 で変れた窓から別し込む月光、文 カ入城殿野実殿談は成くより無し に して居なかつた所である、特賞は 一は じて空腹を満たすことが出来た。 に 見出されるのみで斯うまでひざり なったとに して居なかつた所である、特賞は 一は じて空腹を満たすことが出来た。 「農園」 「大塚一大大路殿」の一大大路殿」の一大路に下るのが開これで、 「大塚一大大路殿」の一大路に下るのが開これで、 「大塚一大大路殿」の一大路に下れる。 「大塚一大路に下れる」、「大塚一大路に下れる」、「大塚一大路に下れる」、「大塚一大路に下れる」、「大塚一大路に下れる」、「大塚一大路に下れる」、「大塚一大路」、「大塚一大塚一大路」、「大塚一大路」、「大塚一大路」、「大塚一大路」、「大塚一大塚一大塚一大塚一大塚一大塚一大塚一大塚一大塚一大塚一大塚一大塚一大 職役の第士達が愛せ-あ、山腹の古親を訪り

たからの調整な一大環外日だれ」は かて「まるで一大戦火日だれ」は でで大場場が構想数の面目を促 でで、最優が大戦が、日だれ」は として一同を喜ばせた 持ちかけると「サアあれは伝堂理部者際などが昭和繁戦所の話など

(四)

盛なり

賽馬集

ーは廢墟同様の姿

東邊道討匪戰從軍記

野村特派員賽馬集發

「集職」二十三日新任三理事を際は同でである。 「は同でであるで来源した標高の観点を を大なる映影會を解した標高の観点を を大なる映影會を解して新任地高の を大なる映影會を解して新任地高の を大なる映影會を解して新任地高の を表するの様になが、アザートコースに入るの中様になが、アザートコースに入るの中様になが、アザートコースに入るの中様になが、アザートコースに入るの中様になが、アザートコースに入るのでは、 を表する。 新任披露宴 で、「痰井、金虎(蛇の)諸氏と會見、 ・ 「痰井、金虎(蛇の)諸氏と會見、 ・ 「寒後午後四時中より地が事務所々

では、 でいた。

製造用火薬に對こ今後一 知ら質賣ル殿禁す から質賣ル殿禁す

【春天】山縦生指の いまの金線なとも続いるり草 を作り之な生描にせ を作り之な生描にせ のではないかと 選首方館の駆け恐び ではないかと 変道方館の駆け恐び ではないかと 速同所にわな 第三羽を嚙

壯途を託し

た馬は

悲しや他

人樣の馬

類 乘馬突破の夢淋

の に 恐びす 切角満洲まで 來たほごで と た、 たが 相馬はそのま、 婦國する と た、 たが 相馬はそのま、 婦國する コース と た、 たが 相馬はそのま、 婦國する コース と で は かい 仕事があると 聞きつけるの 翌日 は は で おっこん

捜査中 の殿と知りその殿 はつひに人手に取廃された、流石 の概息も全く途がに暮れてゐたが 其の後の献金者

警察機動金 州に於ける警察機工 左の如と 一合金四百三十五回 合金四百三十五回 會超春華外二百三 育五十七副劉宗店 百九十名

會屯道路改修と

と催し

議終了後浜海樓に於て晩餐に於て懇談會な開くこさゝ 『美元文員は二十六日商務日滿商議懇親宴【爨口】日

園長會議は廿五日午後六年分園長會議【奉天】奉

本字通り商務會に於て開催 を有解す人間の場合 を指揮する敬老會開催の作につき打 を対した。 をがした。 をがした。

月や陸級栗

家庭和樂草紙 無代遊呈 無代遊呈 貨間 室美六处明付

東 品 内 珍

一声店募集 飛りまるのは、 「服食をおれば無知かす。 なるれば無知かす。 なるれば無知かす。 なるれば無知がする大名

薩摩町一〇七 松

作りこれを市

記で表帝**唐瀬
成
雄
薬
局** 具指触界域行品 總數實元祖 3

月盲

畑

の版名記号三三山流標等には の漢方/定極網が有り 原稿等では

方 治癌本

旦 廿四日繼 往

電门三九三

小型活動寫眞機 ・シン機蓄音機 ・シン機蓄音機 ・シン機蓄音機

西公園町六九

院

派教 道多忙會員至急募集道多忙會員至急募集 政婦派遣 ※通動 任込何れ

高度 男女支那ルの準備有・

の御用

ホネ

世国行正 (電三七八九番) 中国行正 (電三七八九番)

永隆) 池田福衛

五株書 諸病家ハリ灸専門縣院 選続的ハリ

治

名樂店、食料品店にあり ・ 会料品店にあり

板本醫療

性醫

神病、零丸、開節、序、ロイマチ 健康は同家興隆の基本なり 大連市源速町五丁目二百一番 情機・センソク、神経病、脚築、 育態、センソク、神経病、脚築、 育成、一般、料叭管、卵巣炎、 育成、一般、料叭管、卵巣炎、

毒

男女 収費に経験ある方急募 ・ 収費に経験ある方急募

貸衣 裳 日薩町 三浦屋

裳

電話二二六四五番

日隣町 さかひや 紫 婚礼用

大連筆坂町八六 静

非戸恵 招院 で受験焦躁の青肚で受験焦躁の音が良いのでは、 カスグ御相談の青肚で受験焦躁の青肚 はり必ず喜悦と滿端の青肚

和服 裁縫所坂下 電二一九二一 機裁縫所坂下 電二一九二一

古本 の御用は 西通手山閣寺房へ

女中 入用

シン高質買ます。シン店質買ます。 大連市山縣通五五一第二山縣セル大連市山縣通五五一第二山縣セル金銀部

て就任三理事を紹介し八ケ代融観 事は現人幅を徴か、高岡縣参事官 ・ 高岡縣参事官 爆竹の製造を 二十三日午前六時四十五分養北行、常然況神に骸會同夜ホテルに一泊、御静を逃ぶをところあり午後八時 した

案内

圆 B 十五圓

000000

注金 金 九 拾 錢 金 二 允 稅 錢 增 量 元 拾 錢 對

列車で多数官民に見送られて雕郷

お

1 3

律に嚴禁 奉天省公署の 大石橋へ

神名上下金八 (大) A サ五郎 B 井田 日間 B 八 田 B 八 田 B 八 田 B 八 田 B 八 田 B 八 田 B 八 田 B 八 田 B 八 田 B 十 田 B 十 田 B 十 田 B 十 田 B 十 田 B 十 田 B 十 田 B 十 田 B 十 田 B 十 田 B 十 田 B 十 田 B 十 田 B 1 田 B

女兒 生後十日間舞音良愛兄家

算盤 三帳簿

包紙 ご細各種

四四九一番です

地威楽術に向った 地威楽術に向った 英艦營口拔錨

趣味の旅

【大石橋】東半球か の旅信家元中 2 十村吉 の服信家元中 2 十村吉 をある。 「大石橋」東半球か y

猫を生

の許可な得るこさ からざる場合は先づ所 がらざる場合は先づ所 山 奉天に入込んだ怪物

捕る

日華燭の典を駆げた
安政子(二十歳)を納約郷り二十二
濃郡末武南村平田吉谷榮作氏の二

順放送

1 結集この無は標生ご講館の脳が甘いに緊続にいつばり出され取調べの 大騒ぎであった

ウは二十二日死亡 リカ方抱へ鈴丸事西田たみ リカ方抱へ鈴丸事西田たみ

漢店 市内信濃町目抜き場所至 高二二三四七

・ 大連市大山通り・小林又七支店・大連市大山通り・小林又七支店・大連市大山通り・小林又七支店・

李大 流尺八指南 李大 養生 速成英語教授並即前 ・ 女 イビスト 養水 年前。午 ・ 女 イビスト 養成 年前。午 ・ 女 イビスト 養成 年前。午 ・ 女 イビスト 養成 年前。午 ・ 本 タイビスト 養成 年前。午 ・ 本 タイビスト 養成 年前。年 ・ 本 タイビスト 養成 年前。年

監部通いろは本店 いろは本店 いろは本店 古着 特殊の調べ用 古着 特殊の調べ用 古着 海 報 等 日藤町 ヤペス・市 電道具高價 額 報 会 電質

拓茂洋行紙店 電五四三九

古本 高價買入御報參上 ・天帆・高級御化粧紙は 文 光 堂

北浦の秋をゆく

ためのの数線がは知らないが、現に が残りないでは、 をいると同じ線がかのいまで、 が大の書館が皮脈語だ。 が大の書館が皮脈語だ。 が大の書館が皮脈語で、 でなくて見られない珍線である。 でなくて見られない珍線である。 でなくて見られない珍線である。 でなくて見られない珍線である。 でなくて見られない珍線である。 でなくて見られない珍線である。 でなくて見られない珍線である。 でなくて見られない珍線である。 でなくて見られない珍線である。 でなくて見られない珍線である。

た事樂する機関の最たるものであ

女、共に刹那

満電が敦化に

火力發電所建設

明春頃竣成の豫定

月以降は更に常加するであらうと 整市計画数表後急速なる数度を常って大連線に對する沙河口線と 特つて大連線に對する沙河口線と は、その市紙を設め、 は、その市紙を設め、 は、その市紙を設め、 は、その市紙を設め、 は、その市紙を設め、 は、その市紙を言いる。 は、その市紙を言いる。 は、その市紙を言いる。 は、その市紙を言いる。 は、これであらうと

既出されたが、警察管局に旅ても ける物質排版の外便等の概成なき ける物質排版の外便等の概成なき

ハを弾壓

となって漁獲な綴げてゐるけれど

初京警察で徹底的取締 十一月一日より法令實施か

性 して幾多の日満人が急激な増加を 野情であつたところへ近く関東 のかなと ころへ近く関東

不徳 変な目の前に突き

阿片と賭博嚴禁

血眼になつて 借家爭奪戰

となり、銀行もその機保職れに已一般の家屋の大部分は銀行の機保 で来た事態後の長裕とな比較して なく内地脈峡方廊からまで進出し なく内地脈峡方廊からまで進出し 新京の住宅拂抵で

昇降客異状の激増で 新京に補助驛計畫

大新京中心主義の現はれ

撫順中學の 戦勝祝ひ

貿易組合を組織

成織は左記の如くであった は本主権」公主領に無能能目の を称兵就能の射線場に緊能能目の を称兵就能の射線場に緊能能はして を称兵が、 であった。

源の天地も世の動紀を他所になごれる。 此頃は指統く小器目和に北初雲が降つてから二十日除りに

四五人で、毎日山頃の暖かい小春

初日一萬六千斤

「金州」州内有敷の漁場として知」「開展」既往五ケ年雄々しくも正東、東京を乗し物館のである金州管内大孤山の館、 その含め熱烈なる館館と被けたるものとして一旦解説するに決したので、 表の含め熱烈なる館館と縦げたるものとして一旦解説するに決したので、 表の含め熱烈なる館館と縦げたるものとして一旦解説するに決したので、 表の含め熱烈なる館館と縦ば水り、 大川魚漁業の発季収入は魚籠の瀬、し帯年駅間は高州壁画と流ごかり、 大川魚漁業の発季収入は魚籠の瀬、し帯年駅間に流出を増け来り、 大川魚漁業の発売を持ちます。 大川の有敷の漁場として知 「開展」既往五ケ年雄々しくも正本地で、 大川県原 「既在五ケ年雄々しくも正本地で、 大川県原 「既在五ケ年雄なり、 大川県原 「既在五ケ年雄なり、 大川県原 「既在五ケ年雄なり、 大川県原 「既在五ケ年雄なり、 大川県原 「既在五ケ年雄なり、 大川県原 「現場」、 大川県原 「現場」、 大川県原 「東京」、 大川県 「東京 大孤山の減收 大孤山の減収 のも尚百体近くはあらうとされてであるも起工が遅れ來春完成のも 弊風一掃のため 国後は野底量東ないと見られてしたの處二十萬國に達する巨額 解散式 天然痘

大刀會を

開原縣警務局で布告

二河屋食料百貨店

巴布

劑

與痛消炎

「京一」全線に静病はかての神楽が「鯔門」直覧話大人の神楽が「竹本門」を解したが、「大きない」というない。

九八七四)大黑屋薬店非一度本側をお試し下さい(鉄服薬や其他の療法し何等効能な

御相談に関す

應じます

電前六五四四番

でいた。 は、でいか、近点に、 でいたが、でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 。

明治節祝

慰靈祭 團員 街

が、温玉勝麻名の慰眠 ・ 温玉勝麻名の慰眠

高權

な ニッツ 二十五 (BC(BC)) 連が配には野本政田剛の 一部生は關野校長藤井郎 生見學旅行 營口商業實習 性

下に二十五日出鉄した

原支店長

●白米下落 當分の間毎日相場が變ります御買入れの際 敷 為 町

優秀なる効果を收む痛、肩凝、腰痛、打撲痛、肩凝、腰痛、打撲

店商衞兵長田武懿

店商 義 野 鹽 禁 社 會 名 合 巴 二 (所修道區東市阪大)

3

(金襴知名薬店にあり) 廉低格價

文献は二巴合

放熱强烈 燃料節約 調節自在 優美耐久 價格低廉 連.奉 天. 長 約

幸校



絹綿

製綿

絲布、

加利工業絲

ダイアド豊感光紙

墨青寫真感光紙

同

神戶

林田區

崎町

鐘淵紡績株 市

區 隅 田町

櫻井大三郎商店

營業概目

被服軍装品 木工具 拳銃一切 飛行機材料器 材 部(防煙灰、糠兜、脊機器(サイレン)自動車部(ビニック・シボレー同トラック) 新科學兵器製造發賣元

奉天出張所 藤浪町 二 長春出張所 高砂町二 2

警視廳 滿洲國 南滿 製品..... 副代理店一手販賣 東京大森新井宿一四 南滿洲鐵道株式會社外 務省 內務省 憲兵用 警官用

四四二番地 十手、 所長 逮捕器

指

定

overlate.

軍用銃彈防禦具研究所 日本 軍 需品 商 會大倉商事鰈大連出張所

需品

械機刷印級高種各

造 賣 販 業創年八十治明



中 島 機

械

東京支店|電話本所3 一九四九番本店|電話土佐堀44 | 一三〇五番本店|電話土佐堀44 | 一三〇五番

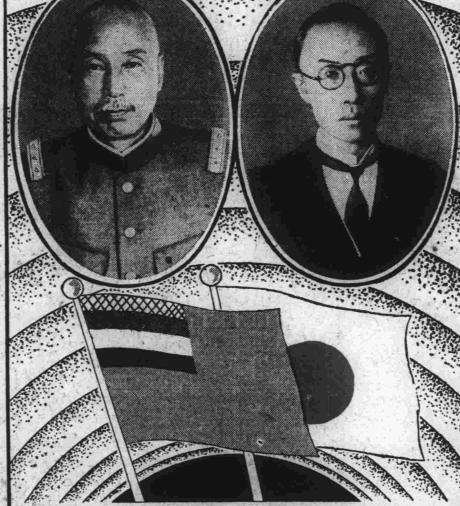
東京分工場(東京市深川區福住) 大阪市東淀川區三國本町大阪市東淀川區三國本町

I

、電燈、電話線路建築材料販賣、避雷針、工事設計並に保守請負、私設電話、電燈、電力、電氣時計、被覆電線、ケーブル、コード類、被覆電線、ケーブル、コード類

大倉商事株式會社 瀬州代理店(大連、奉天) 東京市芝區田町四丁目二番地 大倉商社



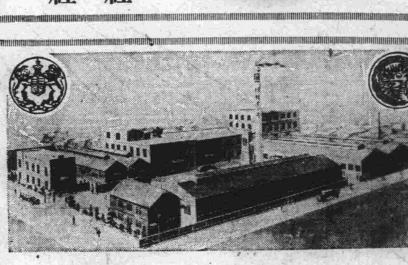






各種印刷用インキ

警哈新大奉 阿 百 濱京連天 干製造菜會社 東京京橋二丁



大阪支店 福盛號紙莊

製造元川村喜十郎商店 本店及工場

印刷用インキ

業種目並に製造品目 · 六六一號自働式卓

最新科學の精致を網羅せる 龍田並列獅子牌

「プレジャンの船唄」

「プレジャンの船唄」

讀者優待割引券

十五日から晝夜二回

本紙讀者優待映畵會

帝國館上映「プレジヤンの船唄」

後援

日

報

社

「それが嬢のだ」 「それが嬢のだ」

おれのやうな人間にしたまと、 も、仕方がない。

はないのだよ。わ 一種吉は腹のなかで呟いた。そしのだ

理慮でも何でもない、大器から

よし、後悔なんかしない

めるのちゃなかったな。あ

孙村 H



たその結末の良さである。その良の一篇の優れたとうは氣のきい

せてゐるのも注目さ

層御引立下さる樣御禮旁御願申上げます

合位益々御清榮に亘らせられ慶賀に存じます、

偖而弊店!

繁榮を極めて居ります、尚今後共に一伊勢町(浪速町角)に移轉しまして早や

一周年を迎へ一方ならぬ皆様の御援助を賜り御蔭様にて

航海を終って船がマルセ

ってブレジャンとジエラルの概接 をななして、窓々フランス そしてこの結果のヤマ場に

報



試演會

ホルモン學會大連支部大連市但馬町一六 毎日午前八時より午後四時までれたと 綱は本紙九日附記事参照せら

ホルモン り一家の幸福と 関満と を計られよ お布璽用

洒脱な藝と咸觸 『プレジャンの船唄』試寫評

=

「健もいふまい。その「健もいふまい。その「だめだ」

のは素行だが、

んな思びが通りツこはない。別が

と 興味を集中してはずところがない 一篇を快いものにしてゐる『カットはブレジヤン』 職社の主線で大衆デー→明日は税 を打掛げ今日一日際り僚紙大連新 を打掛げ今日一日際り僚紙大連新 を打掛げ今日一日際り僚紙大連新 を打掛け今日一日際の一海蒙妙園 スタートしたが、事務量が吉陶書 で「輝け日本の女性」で調子よく で「輝け日本の女性」で調子よく で「輝け日本の女性」で調子よく ■これに野抗して常熱座で これに野抗して常熱座で

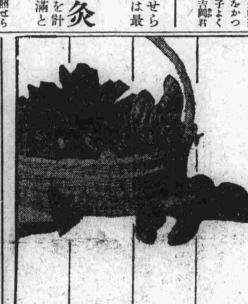
生き

マサ

思切つた特價

午後五時半まで午前九時より

最 新 後の治療として は最





と聴言は若へこんで、ファムー

浪士團と彼

7

世の中のものはみんな、ぶち 覧しいつてぬるのだ。何でもかんでも

いら、この胸が癒えるだ

あたら、おれの行く道は、けつきか知ら?ごつちにしてもあの人が

京部 下一のブレジャ ら帝國館で練練

食味

品 日本

泗轰

日本自動車は

内地銘酒 桐 正

記念大安賣中場山內院

廿五日は準備の爲乍勝手体業仕候

O

洋 行 話 四 紙 *店

間日延純對なし

五庭

様に

ラ は愈 明世六日。限りです。

金州旅順無賃配達 町

賣廉大の 慢自店弊

飯工物 力目飯

庫在的底

大品

西川小とん店

處

内地産業に惡影響

勝連した氏は語る 勝連した氏は語る 勝連した氏は語る

大阪工業會各要路に陳情

高粱採算難で

輸送閑散

東立とて事務の打合せであった 見聞して來たが各地さもやはり 内地の輸出組合に就でもいろ/ 例の貿易組合を作らうさいふ機運 業者の組合を作らうさいふ機運 業者の組合を作らうさいふ機運 業者の組合を作らうさいふ機運 業者の組合を作らうさいふ機運 業者の組合を作らうさいふ機運 業者の組合をに対応に対応に有取 される、勿論令急に具體化する でうにも思へないが、將來の發 展に備へるため卸賣業者が自治 的に設立しやうさしてゐる、而 り現在營業とでゐるものは何れ も今まで苦難に耐へて來たもの

口炭統制會社

大連在荷五百七十萬枚 今後の荷動き如何が問題

一般に期待してある程振々しく而 をおれば目光輪調を辿るものとみ ちざれば目光輪調を辿るものとみ ちざれば目光輪調を辿るものとみ をべきであらう、要するに目先線 が甲谷陀市場に最も重要な影響を

現在常地在御は五百七十萬枚にしては満洲における需要如何である。 第一回第二回第二回

東京期米東京期米

限限限

野部の特別の かの関係から かの関係から が民間の 特別の

种各太八村

海版替情報 育板ヤニン 床迴澹品式 司沙陽

支所長 小出离一大連支所 種類與自己調查

五 央 日

年

、 あらうから此の成代については深 政権によつて政策を遂行するので

大阪商船 は避察部所において百八十四棟、九川甲における大連市内建築販況 九月建築狀況

一つた

の傾向を示してゐる

急騰の鈔票 ける前場大崩れ

目先尚は下値案じ

を 根場と見られ今や大鼠 一遇の慰わり、さし當りこれといふ材料も見られ今や大鼠 一遇の慰わる前が多い

ものに北澤道及び沖梁の災地後編 構大各種組合資金 石、〇〇〇 今 構大各種組合資金 一〇、〇〇〇 今 神大各種組合資金 一〇、〇〇〇 今

高粱

倫敦內電賣(一個)上海與分 上海问電賣(同) 指兩00 上海问電賣(同) 指兩00 自 會(銀百個) 岩兩引 日本向電賣(同) 指兩引 日本向電賣(同) 101圓0)

よせ鍋 き焼

後・六時二十分より開館 と、六時二十分より開館

品作回一社入ぶのし木黑 京東ばら

演主大子駒原美妖

麻袋界の 直面 展望

(V)

實需期に

から述べて見ようから述べて見よう

一高一低表

(低表) する、加之日本における常替管理 要が ちのが結局大烈は落潮を辿るとの で 要が ちのが結局大烈は落潮を辿るとの で

市場電

四時、二十萬三千五百十二回であ 十五萬二千六百五機、二千三百九十 十五萬二千六百八十回にして、鍍

日本高(選斯一千八百萬萬國 出本高(期近 100名 100名 類近 100名 100名 先輩 先公 別近 100名 20 100公 数 5付 高値 安値 大引 場近 100名 20 100公 2 第 5公 100名 2 100公 2 第 5公 100公 大洋九丁気が変

新替相場 (高) 特相場 (高) 特相場

物一式と會席

電話ニニ六人番

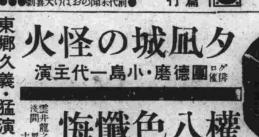
併立秋期超特別大興行ニ十五日より最大雄篇

滿 鐵 株(保合)

四四 九九 限

新株 未着

東郷久義・猛演





滿鐵貨物運賃 断じて高くない。 各國鐵道運賃の比較 五、製造品(工業生産品)運賃も極 六、收入の大なるはたものである 員の結果

分の三、米自六十二 一種騰 一種騰

二一断狹若市連大 (前院医男岩)

院醫科歯森藤 借力の五三話電

友福日大埠

告所に於い

モ基督教儀式に依り

來る十 スラボッ ットリダ 舞踏券 回二十五錢 後六時

第の如く利喰急ぎの人類が速度

為替市場開散

五二取 表 | 至 | | | | | | | | | | | | |

搬回

壑

要ながく記念されるため 要ながく記念されるため 関ながく記念されるため 関連

兩事變記念府を建設

在滿部隊初年兵は

今後現地にて教育

サイモン外相下院で

後から風ギ渡りお茶の時間には終一快談メートルを上げてあれて、ことになつた航海最後の今日は年の記者リンド等と審者な英佛語ででは午後八時連続に入港したが艦に降下し標師全様は厚い外雲に包では午後八時連続に入港したが艦に降下し標師全様は厚い外雲に包では下であれば、「天草丸二十四日養」標師全様一しくも食堂に満覧の藍泥温度は急

移民禁止を配く

米大統領の失業者防止方針

た智能し悪味との影脈検布の跳線、教育を信ひ土地の質慢に基く教育 ニ目数 フーデア大統領に過しデーロイドへの途次常地において列・トロイドへの途次常地において列・トロイドへの途次常地において列・トアメリカの移民制限と失業者財

明年一月から實施

質量でるに決した、有欧正の結果の正し、明年一月十日の入飲者より

十萬人又はそれ以上を 者を加へて居たいらら 会は全後さも現在の の了る迄外國人移住感 質行する事を提議する 不況終慮の時でも一定 不況終慮の時でも一定 する アフーヴア

て成フーヴァ 中國大會に出艦のため松田郷は京都大阪の歴史部とび殿の歴史部及び殿の歴史部及び殿地

若槻總裁の

戦闘の電影

英政府態度聲明

近く發表

英米會院は最高潮に達しデザイス

として日英米佛色五國家軍協定な一の首談者は連縮されたが、其内に追称は、として日英米佛色五國家軍協定な一の首談者は連縮されたが、其内に追称として日英米佛色五國家軍協定な一の首談者は連縮されたが、其内に

來月四日より

豫算閣議

英首相外相訪問

今後五國協定に努力

全權部司令部

三十日全部移轉

能性發見

新巡洋艦建造 米海軍長官發表

大阪はロンドン條線でアメリカに計画を された十八隻の大巡洋艦甲十六號 2000 された十八隻の大巡洋艦甲十六號 2000 では一九三六年に就役し、又海軍省 では一九三六年に就役し、又海軍省 東京二十五日登 本日の閣議で 東京二十五日登 本日の閣議で 東京二十五日登 本日の閣議で 東京二十五日登 本日の閣議で 決定した、第二課新聞班は或は連 が全部引鑑めて三十日総ることに が全部引鑑めて三十日総ることに はれてある 武藤軍司令官

電味の酸液を消滅に翻取られた 本大繁に赴き秋色流き酸場を帯ひれた繁にかき秋色流き酸場を帯ひる 北大繁に赴き秋色流き酸場を帯ひ 各機關巡視

有吉公使動靜

研究會幹部を

のの情勢等につき説明の後、明年度では、大型工年後七時から電脈に貴族院の形況を後における各国を開き、中四工年後七時から電脈に貴族院の情景がある。

武裝移民を送り 佳木斯から歸り **加藤國民學校長談**

版白約更版銅目網

版色三·色二

所版製田紀

个可侵條約豫備會議

十二月中東京にて開催か

滿洲國政府

及 「日本園民諸台に機画」と題し、 管際か見學して午後四時四十八公 学際か見學して午後四時四十八公 学際か見學して午後四時四十八公 学際か見學して午後四時四十八公 で一方である。 「日本園民諸台に機画」と題し、 經濟團體の

謝專使歡迎

專賣公署官制成案

愈新

大戦後の新憲法及上の諸間問題は本書にそ全く無二の参考良起率の機士・職邦制度の地方で議員・監督に対の法権に論究されたものでは、一個家の領土・職邦制度の地方政治・議會の文法権に加へらきるが法権は加へらいる。

政治科學原論

高橋清吾先生著 高橋清吾先生著

全一册

金米五

中四日の會議で可決

使命はない

事務の打合せだ

越首席隨員談

本標が上京することとなり二十四日午後 ・産売び二十六日出帆のうちる丸で ・大麻養物急「はと」で駐鼻來連、 ・ではない、只外務省から一寸來 ・ではない。

満洲國の獨立を

認める外無し

米國内にも意見生す

家並に徹息通は例へ軍事行動に出て下したと離へられるも軍事期門を下したと離へられるも軍事期門のため動員会

明年度租稅收入

指研政治 発表の 巻

本知悉で人士の須らく必讀すべき無二の権威等である。 物類で人工を対して、人工の領域を対した。 人工の指導者並に現代政治の形式を超えてその管質及資品・政治教育、公民教育の指導者並に現代政治の形式を超えてその管質とは、人工の場合を表し、人工の経過であれたるもので、凡そ政治が科學的に完め人でする學徒は、近した、人工の経過である。由來政治科學は著者年平明且特密に叙述されたるもので、凡子政治科學的主義的主義、今日圖學本書は高橋博士が十級年來の研灣議案を撰さし我國の豐富なる實例を練さし、本書は高橋博士が十級年來の研灣議案を撰さし、表別の豐富なる實例を練さし、

本年度同樣六億程度

菊判上製 二圓八十錢

田中耕太郎姓著東京帝大教授法學博士

づるとしても時期末が早しとみて 家並に消息通は個へ軍事行動に出 を下したと博へられるも軍事専門 三全會議

間で、目下蔣介石派と廣東派は医 二月十五日開會に決定したが、果 三月十五日開會に決定したが、果 東朝行委員會は第三次全體會議を十二月十五日南京に召集指導會議を 欧海間歴其他内外重要問題につきて行政委員長後任問題、國民政府

韓復榘獨立か

山東問題愈よ重大化す

東の地盤を擁護すべく河南方面の一間で、目下群代石派等へられず、劉珍年を標識して山」して鎌定道り開催に

英米の軍

融資協議

預金部の新規

は近く運用委員會を開き左記新東京二十五日發』大蔵省指金部 本月二十七日より三十一日迄の無 期間に転天に在る全権部及び関東 軍司令部は底々新京に移転する事 になるが、新京における谷事移所 の割割は左の如く決定した 関東軍司令部(地方事務所)全

日本 かち、以て其全體を通じて一所詳細に係じたる等・全く面目一新された快考である。 論及商法限界論な観入し、又版人論を商行係・商人・商人の補助機關及繁業論の四章者をは今中生で全編が「二十大省」「10分ち、更に汎論中に修設清潔論・衛性響」の必要な呼ばる。一大省 「11分ち、更に汎論中に修設清潔論・衛性響」の必要な呼ばる。一大省 「11分ち、更に汎論中に修設清潔論・衛性響」の必要な呼ばる。一大省 「11分ち、更に汎論中を設計測潔論を厳いこ場の必要ない。」といる。 本書の前はたる「商法の事本書は博士の名著「會社法権論及手形法権論」の姉妹編さして商法の基本概念及商法本書は博士の名著「會社法権論及手形法権論」の姉妹編さして商法の基本概念及商法本書は「11分割を持ち、11分割をは、11分割とは、11分割をは、11分割をは、11分割のとは、11分割をは、1

東京帝大教授法學博士 牧野英一先生妻 合本上要 六圓五十卷 《香本上要 六圓五十卷 《香本上要 六圓五十卷

愈改訂結版

石田文次那些著 全一册 ◆ 資料 滿土 一般

抵當權。研究

京 刊 新 黄發日本

五方接西下したが軍甲昌を 東大時期に際心來議會は無事通 が、後人不足は公債で は出來のが、後人不足は公債で は出來のが、後人不足は公債で 理め公債の利息を又借金で拂ふ 等は憂慮すべきである、とから さうなつた上は經費を出來るだ さうなつた上は經費を出來るだ さっなった上は經費を出來るだ ですなった上は經費を出來るだ

あので、これに即じたものでな だればならわが、政務調査會の 意見が多い、しかしこれも又決 定はして居ない、その他政策は にれだ言明した所で只新平仮の 解禁のみが從來で多少異なつて ある位だ

一行の駐屯 する

会は松花江に沿ふ川邊にあり十 も行けば駐屯地あり非常に便 利であつた、十八日同地を出簽 利であつた、十八日同地を出簽 を市川隊長以下の協力により大 丈夫その重任を果せるものさ後 大きの重任を果せるものさ後 業は防備ご磐治職、もつこう、 業は防備ご磐治職、もつこう、 業は防備ご磐治職、もつこう、 ない、今は移民論をする時でなない、今は移民論をする時でなない、今は移民論をする時でなない。こさは直に實行することにあり今同は良い經驗をした、 高さなどきて

東鐵豫算編成難

相當減收を発かれず

下册發賣

各論完結

歐州新憲法論

全一册 ◆送料 端二十段 本 一冊 一郎 先生 課 全一冊 一郎 先生 課

美濃部博士著

改訂三版

・軍政部分を解説したにで各論の増訂版・完結合本な養養する。本書は特はの行政法で各論の事まで、大きで、一冊を發賣であるるの本册には第二流に責任で法政・財政下祭下、一冊を發賣であるるの本册には第二流に責任で法政・財政本書は特はの行政法である。他論師の輔邦全部を改植し新香和本書は特はの行政法である。他論師の輔邦全部を改植し新香和

金四圖六十銭

有

京三七〇

上海特派員

▲菅原恒男氏 沙河口工場 た後ろ横さし目下外敵の突撃に 懸命の努力を持つてゐるが悠々 常選の城に遂すべく

林田

スポーツ関係

満洲は

いらぬといふ

| 宮華氏 また菅原候補 に努めてぬるので相當の成 に営めているので相當の成 に営めている。

★志村徳藏氏 瓦斯を居城 こも昌光晴子、大連窯業を手中 に納め國際、大汽、埠頭事務所 に軍な進め勘壁��� で巻め であるが樂親を許されず てゐるが樂親を許されず てゐるが樂親を許されず でゐるが樂親を許されず であるので常 選疑ひなく陣中に早くも春風駘

力」の總動員で

務

所め

攻勢的防禦

候補者の紙上演説

日

▲ 千種峰 載氏 地方部消費 組合を根據地さしまた星ケ浦方面の智識階級層に突入してゐるので宮運疑ひなし

▲山口十助氏 鐡道部を居 上城さと相當勢力を有してゐるが 目下不在であり市中側候種の切

本石川良三 沙河口實業會、 同市場組合、同市

斌

說

同候補は今回の立候補助を手中に納むべく作戦

神界が十五 神教 すらさは集中

ーベン或はイーペ

(現画であり、西

即ちニツボンがリーベン、ジャ酸学である、

市

供しながら、モスクワ政府を 行動に責任を持たせるここは彼 側の實際事情から見て不可能で ある。假令條約上に共産主義運 動た偽さないここな言明せしめ

市議戦機熟す

と語ってるた

我國の國名

一つでなければ

IPPONが深び出てゐたのには難しく懸つた。 度のオリムビツク競技、そして 度のオリムビック競技、そして

市内各方面の戦況

用度、商事部經理部を陣行こして國際あたりにも合蹊を試み頗る優勢を傳へられる優勢を傳へられる優勢を傳へられてあるがなほ櫻花臺、熊本縣人會にも得談あり相當高點で當選すこと

大 西川國一、小手川リン 高水幸雄、川端天涯、松 優雑士は中島治雄、菅永 一個一、小手川リン

つてあた

(

州木商組合

後二時二分神宮承場に明治先攻で明治對法政野球決勝戦は廿四日午明治對法政野球決勝戦は廿四日午

滿豆滿先豆先大豆 洲現外 現 現 數物麥物物物物

野がら身を引いたのは、群介では、 野から身を引いたのは、群介では、 野から身を引いたのは、群介では からりない。 ないるに外継の処きはし、吹組派 がのを組織せしめ、 はいるに外継の処きはし、吹組派 がのは、 が一時政 を報びる選兆線の収きに を報びる選兆線の収きに できなる選兆線の収きに できなる選兆線の収きに できなる選兆線の収きに できなる選兆線の収きに できなる選兆線の収きに できなる選兆線の収きに できなる選兆線の収きに できなる。 しては、なるとする

に祖宗されてるる道は

宇命を破壊せんさすいアッショ無な組織の領袖に拘らず

西能や、地が軍職の野立、國民憲 たの組織が何時頃に始まつたか その組織が何時頃に始まったか をの組織が何時頃に始まったか をの組織が何時頃に始まったか

るも、日本、ドイツ等の各国フリや否やリや否や 「藍衣社」の正體解剖

からしても、特殊に大車編を明の野立、国民族の事が、一般における常派事のの組織。 一般に大車編を作ることで、各事要都市においてに、経験を信め、南京、上海を紹立しても、特殊に大車編を作ることで、参事要都市においては、一般に関係を行ってある。 「特殊に大車編をかけてある」 「大車編をかけてある」 「大車編をかけてある」 「大車編をかけてある」 「大車編をがした。「大車編をかけてある」 「大車編をかけてある」 「大車編をかけてある」 「大車編をがした。「大車編をがした。「大車を表す」 「大車を表す」 「大車を表する」 「大車を表す」 「大車を表する」 「大車を表する 「大車を表する」 「大車を表する。 「大車を表する」 「大車を表する」 「大車を表する」 「大車を表する」 「大車を表する」 「大車を表する 「大車を表する」 「大車を表する。 「大車を表する。 「大車を表する。 「大車を表する。 「大車を表する」 「大車を表する」 「大車を表する」 「大車を表する。 「大車を表する。 「大車を表する。 「大車を表する。 「大車を表する」 「大車を表する。 「大車を表する。 「大車を表する 「大車を表する」 「大車を表する。 「大車を表する。 「大車を表する。 「大車を表する。 「大車を表する。 「大車を表

はファッショは大城の間を終め屋なるもの 又汪兆銘系の

五回二回一路 品 東東東東東 東

酒

非一度御試食の程を體裁共に斬新なるもの製造致して居ります是

界各國酒

00

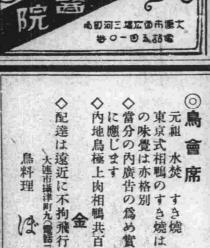
渍

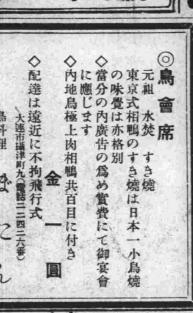
菓菓 子子

8

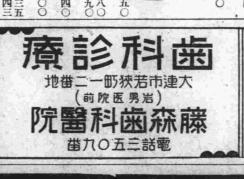
本各地名産

666 电影河三塩应面市源大 毎0-079年

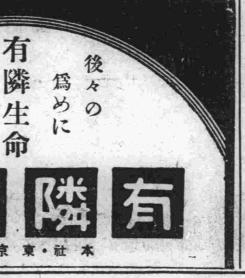








大連へ向ふはず【奉天電話】



るるが繋町では田中(正)栗崎県、田中(正)栗崎市と正蔵が美町では田中(正)栗崎市に繋抜され続戦所入倉では上駅である、、性戦直、一蔵また世のまた世のまた世のまた世のまた世のまた世のまた世のまた。 事務長となりその帷幕に参じてある、同候補は髪町、連鎖街、福岡 のゴール目さして遷遊をつらけて あるが髪町では田中(正)栗崎岡 のゴール目さして遷遊をつらけて あるが髪町では田中(正)栗崎岡 緊人會、米酸酶同類組合、大連 原人會、米酸酶同類組合、大連 が、同候補は髪町の自宅に 事務長となりその帷幕に象じて 事務長となりその帷幕に象じて 事務長となりその帷幕に象じて 關東廳、 學務を統制

満鐵の

正公平な審議を行ひ来都市さしての大連

帝大勝つ

滿洲人關係は文教型

部と交渉

特產出廻調查

滿鐵主任更迭

太田公使來滿

林滿鐵總裁

五日夜歸連

歌めてゐるが 往脳の 記者に 鮮好きである、現に が飲み散きである、現に が飲み散さ につき語る 同長は調東職と漸缴 が抗合せのため來率

観察同夜八時程が車二十四日潔賦子に下二十四日潔賦子に下

五日午後七時から改見發表後

政見發表會

職さしてあるがはか河口大正通り で引き受けてあるがはかりごとは 際事務長となり萬事の手配を一人 で引き受けてあるがはかりごとは で引き受けてあるがはかりごとは で引き受けてあるがはかりごとは で引き受けてあるがはかりごとは 南廻り

今年起丁

副總裁談

を始め日瀬官民の挟った水井總領事、 下飛行場に小憩中歌 の旅客機により帰住 なはロシア語に堪能であり、近つま はロシア語に堪能であり、近つま に東支連絡の大型閣である長春驛 であるだけに全回の氏の であるだけに全回の氏の

・ 本格員 清水 利吉 事務員 石閣 信助 曹務員 清水 利吉 貨物主任を命ず 滿鐵社債

国利郷り五分九厘見管らしい 世年利率五分五厘繋付債格九十八 七年利率五分五厘繋付債格九十八 七年利率五分五厘繋付債格九十八 七年利率五分五厘繋付債格九十八 二千萬圓發行か 長谷川銀一

▲川越茂氏(全権が主席随員)二 ・一四日午後七時五十分著列車に て來連 ・ 平田茂氏(朝鮮美術品製作所支配人)同上 大龍

▲瀬尾紫太郎氏(セミョノフ氏秘書)二十四日午後七時五十分着列車に十四日午後十時襲北行書)二十四日午後十時襲北行 一後七時五十分着はご號 現

内ノ丸・京

→安東鎮平銀一、三四七 ▲哈爾濱大洋 ▲開原大洋 10四三0

一〇四、九〇 九五、四〇 七六00 六三五〇 四五五

出華宗管長代理僧正小野日憙師は 日華後一時餐熨索線で立正婦人會 日年後一時餐熨索線で立正婦人會 を始め信徒多數の出理へを受け來 を始め信徒多數の出理へを受け來 包 米 出來不申

包 米 出來不申

包 米 出來不申

小野僧正着奉

馬投票券附

馬投票券

金金 加

五

金 五 拾 錢 五 拾 錢

二二〇九五 二一三八 六四 六四

競

十場月所

遼陽飛行場東側

八八八九九 九九八八九 四三三〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇

縦を全世界に示めさればなられびとつを稱へるやうに心かけ模。

のだから。

ホン、ニッポンと二通りに呼

ない、朧が何といつても日本は ツボンと置ましめなければなら、

しては驚くほご常淡に ではれてゐるが何と のう。これ程まちま の方でこれ程まちま

はいます。 本ンなごに間違って数音される やうになった酸は漢字で我園名 が表されてねたかであるが、 それは彫として最近我園名を験 米人に記す場合にJAPANを 酸めてN1PPONとする傾向 になって來たことは警げしい。 になって來たことは警げしい。 になって來たことは警げしい。 になって來たことは警げしい。

調

の反駁、問題等々によって今やったなりである。 できになって来た。この機會に 我をは職米人に向って正しい我 をもば、一般を行る。 できない。 はならない。 はならない。

高粱强調

、高粱は銀價の低落で強調を出り豆粕、豆油は添はず閑散にの定期は大豆は仕手簿に強係

安高引寄

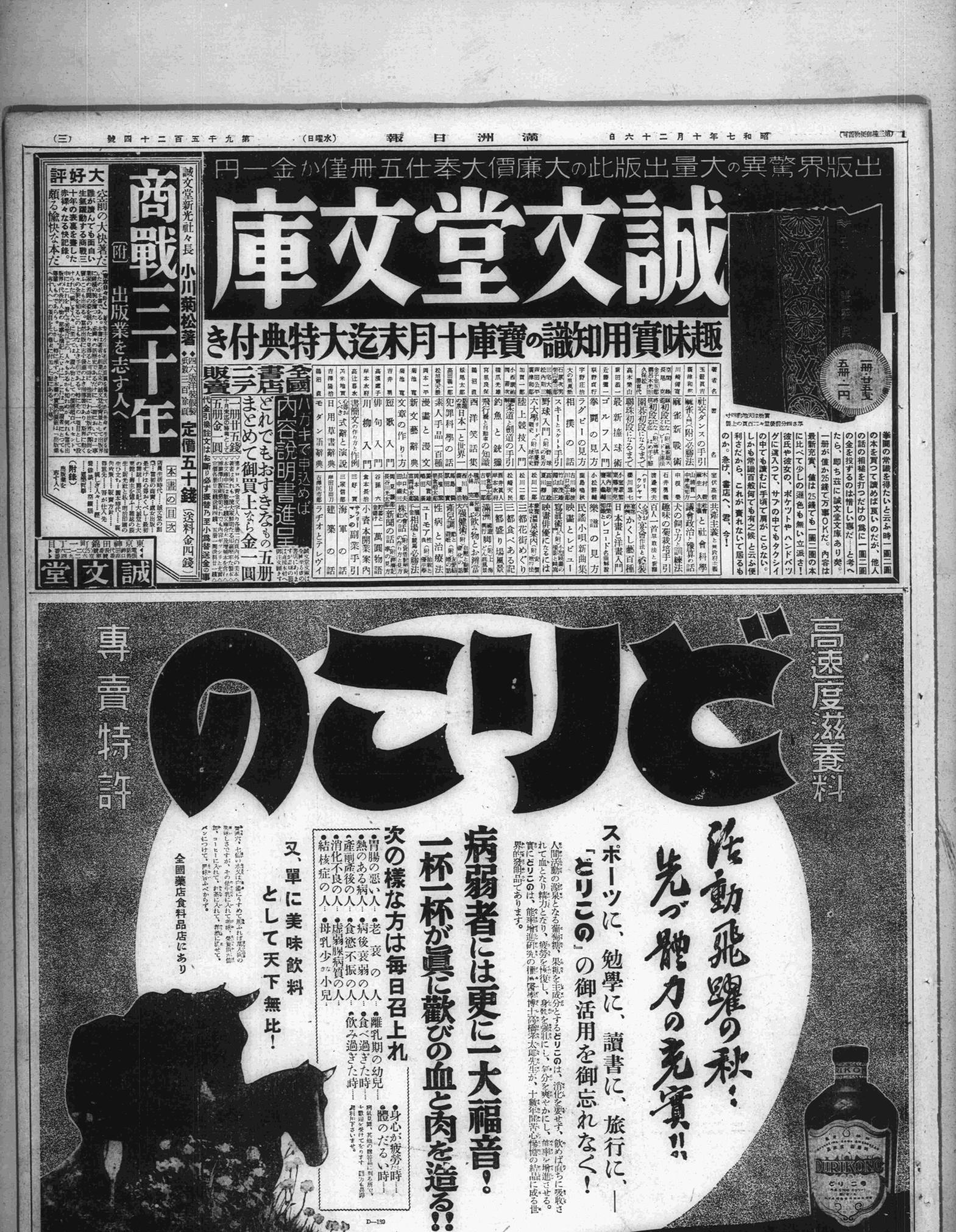
沢(井東コ)

ススススス大場の四四三五三二六

定價五十錢(沒

發賣所 大阪屋號書

北京丸ノ内C振替東京五五一人三 別製「英語版」原文のみ 國際聯盟協會



D-139

部理代社談講會辯雄本日大

奋器 店 理 代

社會名合置玉

つ朗かに

がを謂ふ

眠ts 人過勞の人 脳病と神經衰弱

a

的確實な商賣なり、大阪商属上大和橋西語も樂々營樂なし得販賣方及賣上增進法絕えず示導應援す永久良化。中口ハカリ一貫強金にて着手する事得業人

切者多數

製圖뛢敷授

あるべき。嘘

不景氣を征服す 一般刺たる頭腦は

電話西一九九の番電話西一九九の番

なき方

磨です。故にスモカを使へば

カは主として喫煙家の

!今らなふ買を袋足

ブ、齒磨進星

來る十一月 本新聞紙上

評判のよい お買求めは





關東州

専 川 兒 科

らなむの草煙

を常に正しい狀態に置きますの不進! それを防いで口腔 そして喫煙家ならずども誰も 歯の黒いヤニがぢき取れます の歯を純な白さに輝かします スモカの粉末には適度の潤ひ 口中の荒れ! スモカは過度の喫煙から來る

493

人一罐の使用量は約一ヶ月强

それ以上の消費は濫費です!

駄な散亂を防ぐためです

を與へてあります

池田小兒科門醫院

電話せかかせ



三等 絹座蒲團 一等蓄音器 四等美術置時計 五等 ベリーセット 二個人 (お買求めの節) 一台 一個

> もれなく進 三一四〇本 100本 100本 三〇本 10本 一五本

日

高級埃及茶煙草

滿の複

薫は 郁 た

キる純朴

エジブ 愛煙家の

1

公信興洲満 のきさぬばる、 租始の業信果 計規、乗日、査調

底に備他の時に焼の時に焼

御 葉

荷

足を確信致します

オリヱンタル貿易商會

イセ・

、新案特許

、水擊防止裝置、完全自動裝置

一、防害物阻 止裝置一、完全自動閉止裝置



D000000

西南



手 洗 器 用フラシュバルブヘンドル型フラシュバルブ和風自動式フラシュバルブ

な タル 式フラシュバルブ 和風 ペ タル 式フラシュバルブ 不 か 便 器 用フラシュバルブ 手 本 か 便 器 用フラシュバルブ 手 本

大連市大山通十

工

整容は -----髪姿から

土博療片 獎 推 を変かるに と変ながあり、 と変数があり、 と変数があり、 と変数があり、 と変数があり、 と変数があり、 を変数があり、 と変数があり、 と変数がある。 を変数がある。 を変数が、 運動に 何上 東京 本舗 筒 屋

運動疲れに備へよ「妙布」!

金二十錢 金三十錢 発展がる所の

きます

今日の疲弊を癒して 明日の精力を涵養の

コリを和げ痛みを消し 疲れを除

速かに排泄して

して新陳代謝を良くし一疲勞に依つて生ずる毒素を

スポーツマンの必携薬「妙布」は、血液の循環を促進

爲め常に飲かされぬ「妙布」の此偉効

震腰のコリ 節過う 肉の の 稲森み 主治

輝

设十亚 (入粒下一)分用包

大豆牙口口三體ペン智字辞典の例を記して分り易く調料的表述る大好評の演説終典の 声年演說辞典 日常便利辞典 一冊進呈

入粒百四(鐵十三)附器容光滿

文者に限り只の金一〇に大投賣す(外に資料十五種)左の大辭書五册定價七〇の處今回五册同時註 現代新語辞典 いろは引辞典

香

油

店

档 (c-1)

最新手紙辞典)

五册版口 空前の大特賣!! 大好評の 模範辭典が (總紙數一千五百頁) 員



叛將唐聚五とは?

東邊道で半年間明智を真似た

馬卒上りお山の大将

たものだった たものだった

大隊長をしてゐたが郭は際長出身が未、常時桓仁には劉鎔蓮が知事、

沿澤の中

十五、関連部の外域であるが日下調査中『奉天へる機像であるが日下調査中『奉天へる機像であるが日下調査中『奉天へる機像であるが日下調査中『奉天へる機像であるが日下調査中『奉天へる機像であるが日下調査中『奉天へ

東邊道の掃匪進展 皇軍將兵意氣軒昂

全く 貴成 際は北方に分全く 貴成 際は北方に 東遠道甲草を分けても 乃脈、惟の 際に東遠道甲草を分けても 乃脈、惟 ある、 質に東遠道に 墓軍の武験を ある、質に東遠道に 墓軍の武験を ある、質に東遠道に 墓軍の武験を がある、質に東遠道に 墓軍の武験を かる、質に東遠道に 墓軍の武験を かる、質に東遠道に 墓軍の武験を かる、質に東遠道に 墓屋 かったいわが 単

遼西の兵匪二 錦州を襲撃 我軍撃退して猛爆撃

大連の容

を彩る

州航空會社の

新飛行機を空輸

二十四日東京出發

四時四十分盛會裡に終了在非夢與答五敗五人掛戦には全く強豪高野

日時 來る十月二十六日(水)午後六時よ

より多数の意

手製の一切の作りだ

及び事件發覺の下に

大阪發京城

我 国委員會とか解と教授會とか解して各所に事務所を設けい事務所を設けい事務所を設けい事務所を設けい事務所を設けい事務所を設けいます。 電話
は基だしく滞石の學良もこれが取ります。 **噯嚴な論告** 免除執行停止を求刑

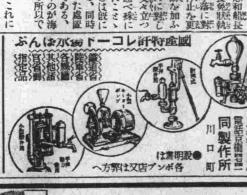
小良匪賊を

歸順の血祭りに

吉長沿線の匪賊歸順

度の過大とで変更発が ・地元優秀客様である關係と排物程 ・地元優秀客様である關係と排物程 ・地元優秀客様である關係と排物程 ・地元優秀客様である關係と排物程 ・地元優秀客様である關係と排物程 ・ションを引起し候職者頗る多か ・一ションを引起し候職者頗る多か ・一ジョンを引起し候職者頗る多か ・一ジョンを引起し候職者頗る多か









毛類の 本品の薄い溶液で振り 洗ひすれば、毛類が縮 たけり傷んだりせずに を表しく洗へます

新賓以遠の鮮農は 現地にあつて耕作 小逞鮮人は唐と逃走

無電事件の

度の兵變も唐と郭との二人芝居とで贈とは十四、五年來の親友で今 無電を利用し根場機能をなし巨利 取調べ進む

一部に過去一年間に取り北浦にあ 対域にあった表するだ

翌名した賀表を執政に探呈し又建國祝賀會では全國百二十萬人

可局關係殉職者

資傷拉致の日滿人

射、仕掛煙花は「ナー ある 利、仕掛煙花は「ナー ある イヤガラ瀑布」「垣根の家花園」 等で

多中市进入区 (中市) (中市

日實業球場で打揚げ

建國祝賀催し

劍道之部

を子司令に報告してやった。とこ を子司令に報告してやった。とこ を子司令に報告してやった。とこ のためか暦の手譜に入って了ったが戻って残り懸ってスメイの繁動 たのは暦又心配した彼は一のためか歴の手訳に入って了っ も早く叛族を聴へさんと決心を早

職を蹴び触道もまた業道に劣らなを集めた試合とて息づまる如う地 の他を關係者多數出席先つ柔道式。

冬の婚禮衣裳穴特價提供

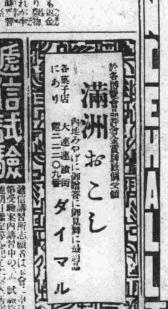
至滿武道大會 旅順振武館にて舉行

南人)社線八名 長数方面三名、東支 長数方面三名、東支 で萬全の策を識じつゝある と数方面三名、東支 この三名

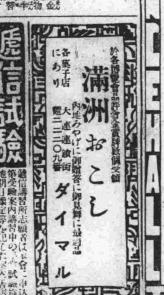
城久隆酉見習生夢集(頻粉音里) 男女年齡不問晴縣健縣者四名 男女年齡不問晴縣健縣者四名



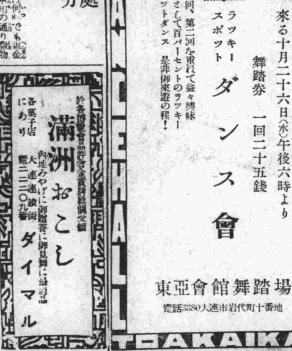


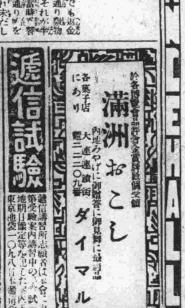


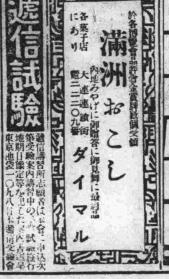


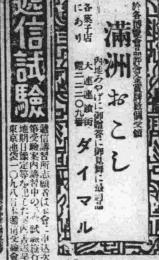


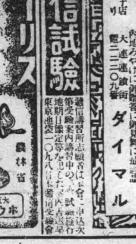












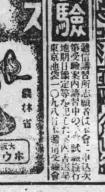


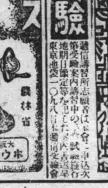


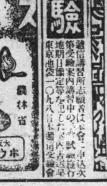




























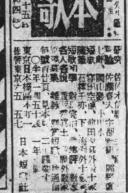














秦十九二十

東京本郷・久保政吉商店

百合は、砂の上に立てられた白

ブレ (日曜水) 本型を突歩つて、百合の行つたが、ホテル前の候録した曲路を に視射が関けて、自谷の行つたで、とろりさ溜つたや自然が関けて、自谷の演演と 悪が縁ごつてな影響の脱衣場の弾が見え で、ステル前のはました曲路を なが縁ごつている。 花壇を突切つて、百合の行つた との會話を進めやうと思つてるた

本議演(六時三十分)總富猪一郎本 雅樂部演奏所より中繼、李王職雅 和堂々二、爲兄爲弟幾千年三、萬 東平原南滿洲(萬年長歌之冊調に 北多人新議談(七時五十分) 「伊 東京文公に就て」伊藤南遊

日

沙州

放送り

連 JQAK

清荫

同大幸助六、メニ。線向ヶ勇、長唄「越後獅子」唄杵屋正谷、長唄「越後獅子」唄杵屋正谷、三枚編永大勾當

军校

の一六大東文化協省の日本類論 の一六大東文化協省の日本類論 本本の友(十月號) 定價四十億、 繁行所東京市四谷區愛住町三七 ※登行所東京市四谷區愛住町三七 米之知論事及會 つはもの(第三六四號) 定價四 (6、登行所東京牛込原町三の八 つはもの社 ▲世界の日本(第四號)定價五十段
整行所東京市霽町區富士見町六
發行所東京市霽町區富士見町六
全日本新論(十月號) 定價三十段
一個番地世界の日本社
四番地世界の日本社 大時 ラヂオ機操 大時 ラヂオ機操 大時 ニユース 上時 ニユース 上時 ニユース 大学室『テキスト第二課』大 議座『テキスト第二課』大

印は?

お化粧下、白粉落しにも月印度の心地よいクリーム脈肪中性の

微

笑

堂

神無いら美しく、色白くなる 地脈から美しく、色白くなる は、美顔用のクリーム お化料をが用いクリーム 家庭的愛のクリーム男女、どなたにも向く

71 番 滿洲日報社廣告部

事がは?

奈良 り難し。先つ選り難し。先つ選

是

壇 ٤

振替大連二〇一一番 藥 房 度 を寛 高

各種御進物品卸

內店 貨 百 連 大 目了三町速湖 毎四五大四話電

滿洲總代理店

泰

東洋行



一小見科醫院

梶

田

歯痛にゼロシン(聖路心) 日本橋東島

作品が續々集まつてゐます!!

森永製菓株

式 會 軍人後援會に答例します この金額を支那事要傷痍 につき二厘の割合で計算し

赤毛 深

去らか

自 一然の儘の 配々とした黒髪に染る

(N)=

と空と

(8)

高杉晋一

「百合さん、プランコは止して祝い のがへ手を駆けて高く叫んだ。 と、端接は身を燃つてプランコ と、端接は身を燃つてプランコ

(图赤末粉) 影新 錢五十二 伍一 大

應募規定

すばらし い好評です!

年

七

また。運い二人を幾度が待つた場でホテルから、幾つもの紙にな

に上Currentと書いてゐた。 暗桜は、默つてその洋杖の先を 違つてゐて聽れた。

和 昭

(数ではテルから、数つもの組になった。小大のやうだつた。 を数がいるの外人達が、関内の別

は、二人の近づくのを待つてる百合は道の岐れまで起つて行つ

を三つ深べてゐる。その水の果に た三つ深べてゐる。その水の果に で、もう午近い事が察せられるの だつた。 でんをまくりあげて、きやつきや でんをまくりあげて、きやつきや でんをまくりあげて、きやつきや でんをまくりあげて、きやつきや でんをまくりあげて、きやつきや にんをまくりあげて、きやつきや にんをまくりあげて、きやつきや

『小屋の傷痕へ山中峰太郎、紫地寛)破に泉へ村上の傷痕、紫地寛)破に泉へ村上

生の間を、ゆつくりと二人に歩いたるた。

+

り、現代は職々しい職を無へ掛け まテルの庭から左へ、職棚の下た くぐつて賦発師の繁みの間へ海へ くぐつて賦発師の繁みの間へ海へ

=

私、随分久し振りなのよ、星ケ云つた。

ぐさと消して了つた。

年ば無意識にやつて

+

B 六

「きうですか、僕も一月ぶりぐら 代忠瀬のの意味だつたんです」 るでせう」 るでせう」 で、二人が眼から波をかぶつたのだ「食社の方はお忧しくつて?」 で、二人が眼を駆けると、汀で鳴は、除程決心して今日の機會 遊んであた先刻の中高い呼びが起った へって、二人が眼を駆けると、汀で鳴たに変の中高い呼びが起った へって、二人が眼から波をかぶつたのだ

月

・ 森ボミルクキャラメル、森ボチョコレー・ 本部リエ田和七年十一月二十日 ・ 神田に加へてもかましてでもかまれてでも、平面の外に學校を対してもかませんが、出来るだけ空園の模様、 をおさと應葉点数には制限ありません。 大きさと應葉点数には制限ありません。 大きさと應葉点数には制限ありません。 大きさと應葉点数には制限ありません。 大きさとの外に學校名、悪年をお書き方は所と名の外に學校名、悪年をお書き方は所と名の外に學校名、悪年をお書き

れば、百十年ラム治二銭ですれば、百十年ラム治二銭ですお別集単藝部ですから、なるべく厚紙に・こはれ場いですから、なるべく厚紙に・登集は東京市芝區田町森承製菓墨藝部である。 /ラゼンリ労を土戦信員

五千二五二十 千五十十 名名名名名名

長 岸部 編 維先生 家 長崎 拔 天先生 家 長崎 拔 天先生 家 有振與太郎先生 家 有振與太郎先生

來ます

廢物利用で藝術品の創作が出

號 四 + = に筋から精桜が云つた。 大きな群で云った。

「危い」からそんなに強く振るの 百合は高い揺れの上で首を振 波の音に消されながら、

百

五

一四五六七八九十二 滿日特選基戰

千

た 「さうして、お父さん形態らず神 機が然へぬうちに、端校は义笑。 機が然へぬうちに、端校は义笑。

!を美。よて育。一を肌。地。! れ護: 花印は? 花

ヴァナクリーム 生司 (脂肪性)

徵特

○帰體一本鑄造で其上重量は他品に比し貳割増大して○夷斯漏洩を防ぐ爲め悪兎斯燃燒裝置が付いて居ます○放熱力は極めて大きく放熱面積は約貳倍あります○完全燃燒に依り燃料は約貳割節約出來ます 〇外親、體裁、耐久力滿點です

n n

E V

店

旅安營哈長 順東口濱春 五日英三泰山三協太大三 反 田陞茂菱 田菱和 連宏 豐 利 商公公產洋洋 公洋公 商 所司行司號會司司店行行